平成10年度

全国高等学校総合体育大会

高松宮・高松宮妃賜杯

第49回全国高等学校バドミントン選手権大会



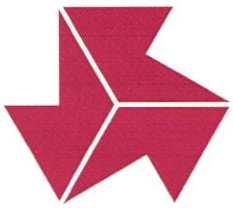
試合結果報告書

輝こう 今この時を 君たちと

期　日	平成10年8月1日（土）～8月6日（木）
会　場	高松市市民文化センター（別館）・香川県立高松商業高等学校体育館 香川県立高松工芸高等学校体育館・サンメッセ香川
主　催	全国高等学校体育連盟・(財)日本バドミントン協会 香川県・香川県教育委員会・高松市・高松市教育委員会
後　援	文部省・(財)日本体育協会・NHK・(財)香川県体育協会・高松市体育協会
主　管	全国高等学校体育連盟バドミントン専門部 香川県高等学校体育連盟・香川県バドミントン協会
協　賛	コカ・コーラボトラーズ

全国高体連マーク

由　　来



　このマークは、若人の力と技と明朗な精神を象徴するものである。
マークを象徴している三つのＫは、ドイツ語の頭文字をとったもので、若人の情熱を示す紅色によって浮き出され、高体連のシンボルマークとされている。
　ＫＲＡＦＴ（力）　ＫＵＮＳＴ（技）　ＫＬＡＲＨＥＩＴ（明朗な精神）
競技は力であり、進歩は技の錬磨にまつ。競技者はこれをつつむに明朗な精神をもってせねばならない。深紅の色彩は、「高い理想」と「希望に燃える若人の情熱」を象徴するものである。

シンボルマーク



作者の意図

　この大会のもつイメージとしての躍動感を四国とスポーツの頭文字「Ｓ」を使い、空に向かって飛び出す人の形で表現した。四国の豊かな自然を緑色で、また、美しい海に囲まれたイメージをさわやかな青色で表現した。

作：三上　理香（高松工芸高等学校）

テーマ

四国’98総体

（　しこく　　きゅうはち　　そうたい　）

作：藤井　博紀（高松北高等学校）

作：永田　重雄（香川丸亀養護学校中学部）

スローガン



作者の意図

　私達は今、青春のまっただ中にいる。みんな自分なりの個性を光らせている。競技する人も応援する人も今、まさに輝いている。
　この時を精一杯頑張ろうとする高校生の真っすぐな気持ちを表現した。

作：森　裕美子（丸亀高等学校）

字体作者：森　　明子（高松高等学校）

目　　次

あ　い　さ　つ …… 2

学校対抗戦 優勝杯・優勝旗写真 …… 4

大会スナップ写真 …… 6

大　会　日　程 …… 13

式　典　次　第 …… 14

競技成績一覧表 …… 17

組　合　せ　表 …… 18

学校対抗戦 選手等変更一覧 …… 24

試　合　結　果　　男子 学校対抗戦 …… 26

女子 学校対抗戦 …… 34

男子 個人対抗戦 ダブルス …… 42

女子 個人対抗戦 ダブルス …… 50

男子 個人対抗戦 シングルス …… 58

女子 個人対抗戦 シングルス …… 66

平成10年度 全国高等学校総合体育大会 ランキング …… 74

平成10年度 全国高等学校総合体育大会を顧みて …… 75

あ　い　さ　つ



香川県高等学校体育連盟
会　長　　関　　博　徳

平成１０年度全国高等学校総合体育大会は、全国各地から数多くの選手・役員をお迎えし、「四国 ’９８総体」として香川県を主会場に四国４県で開催されました。とりわけ、香川県におきましては、８月１日の総合開会式を皮切りに、８月２３日のヨット競技まで５市１４町の会場で１７競技種目にわたる熱戦が展開され、「輝こう　今この時を　君たちと」の大会スローガンにふさわしい青春の輝きに満ちた数々のドラマと深い感動を残し、盛会のうちに無事終了することができました。

これもひとえに香川県、香川県教育委員会、会場地市町をはじめ関係機関・団体及び県民の皆様の温かい御指導と御支援、御協力のたまものであり、心から感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。

本大会に参加された選手の皆さんは、すさまじい炎暑の中、鍛え抜かれた精鋭同士がぶつかり合う厳しい戦いを通じてスポーツの持つさわやかな喜びと充実感を存分に味わい、全国の仲間との交流を深められたことと思います。

また、「四国 ’９８総体」を高校生の大会として実り多いものとするため、「一人一役」を合い言葉に県下の高校生が積極的に活動し、大会を側面からしっかりと支えてくれました。選手として参加された皆さんにも、また、地元高校生として大会にかかわった諸君にも心からの敬意と感謝の気持ちを込めて、大会賛歌にある「今誰よりも　君がまぶしい」ということばを贈りたいと思います。

香川県高等学校体育連盟といたしましても、この大会で得た貴重な経験を生かし、高等学校体育・スポーツ活動の発展と２１世紀を担う青少年の育成に一層努力していく所存であります。

終わりに、本大会の開催に御尽力いただきました関係の皆様に重ねて厚く御礼申し上げますとともに、今後とも一層の御指導、御支援をお願いし、ごあいさつといたします。



あ　い　さ　つ

平成１０年度全国高等学校総合体育大会
高松市実行委員会会長
高松市長　　増田昌三

「輝こう　今この時を　君たちと」の大会スローガンのもと，全国各地から大勢の選手・監督，役員をお迎えして開催いたしました平成１０年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技会は，数多くのすばらしい成果と熱い感動のドラマを残し，成功裡に終了することができました。

これもひとえに，全国高等学校体育連盟バドミントン専門部をはじめ，本大会の成功に向けて多大なご尽力をいただきました関係者の熱意と市民の絶大なご支援の賜であり，厚くお礼申し上げます。

選手の皆様は，母校の栄誉と郷土の誇りを担って，連日猛暑の中，高校生らしいはつらつとした態度で，日頃の練習で培った力と技を遺憾なく発揮され，観戦された多くの人々を魅了し，私たち市民にも大きな感動を与えていただきました。

また，多くの地元高校生の方々には，自分たちの大会であるという認識のもと「一人一役」を合言葉に，それぞれの分野で一生懸命大会運営を陰で支えていただきましたが，その活躍に心からお礼と賛辞をお送りいたします。そして，この貴重な体験は，青春の良き思い出として，いつまでも心に残ることと確信いたしております。

本市といたしましても，この平成１０年度全国高等学校総合体育大会で得た数々の教訓を，本市の体育・スポーツの振興・発展に生かし，「健康なからだと心にうるおいのあるまちづくり」の実現に向け役立ててまいりたいと存じております。

この度，本大会に参加された選手の熱戦の足跡と関係者の活動の姿を末永く記録に残すため，バドミントン競技成績報告書を刊行いたしましたので，ご高覧いただければ幸いに存じます。

終わりに，本大会の開催に多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様方に重ねてお礼申し上げますとともに，ますますのご活躍を祈念いたしまして，ごあいさつとさせていただきます。

男子学校対抗 優勝校

高松宮賜杯



文部大臣杯



全国高等学校体育連盟会長杯



(財)日本バドミントン協会優勝旗



女子学校対抗 優勝校

高松宮妃賜杯



文部大臣杯



全国高等学校体育連盟会長杯



(財)日本バドミントン協会優勝旗





男子学校対抗（県立八代東高校／熊本県）



女子学校対抗（九州国際大学付属高校／福岡県）

優勝おめでとう！



男子シングルス
（大束真也／熊本県・県立八代東高校）



女子シングルス
（安城美華／大阪府・四天王寺高校）



男子ダブルス
（大束真也・中村寿史組／熊本県・県立八代東高校）



女子ダブルス
（末綱聡子・赤尾美代組／大分県・昭和女子高校）

大会準備



プランター設置（サンメッセ香川）



プランター、のぼり旗設置（高松工芸高校）



コートマット張り（サンメッセ香川）



補助員へ支給物配布（サンメッセ香川）



ゴミ箱組み立て（市民文化センター）



（サンメッセ香川）

役員打ち合わせ



（高松商業高校）



（サンメッセ香川）

開会式リハーサル



（県民ホール）

審判会議



（県民ホール）



専門部長・委員長会議（県民ホール）



監督会議（県民ホール）

開会式





開会宣言
香川県高等学校体育連盟バドミントン専門部部会長
名越一二三



大会委員長あいさつ
全国高等学校体育連盟バドミントン専門部長
保坂　和也



大会会長あいさつ
財団法人日本バドミントン協会会長
桜内　義雄



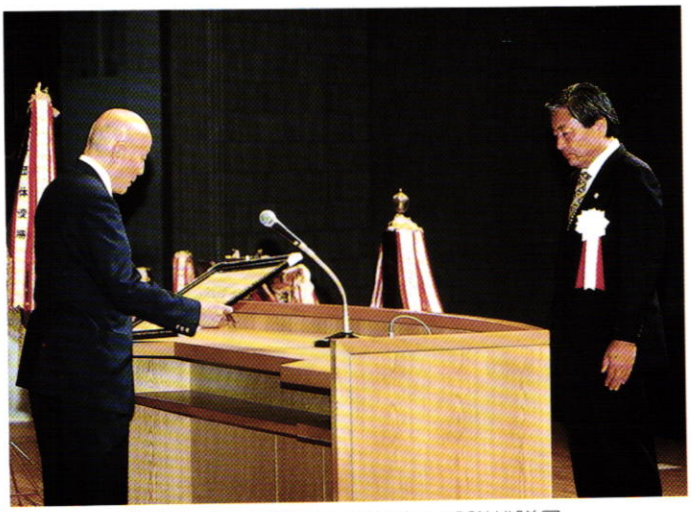
歓迎のことば
高松市長
増田　昌三



激励のことば
香川県バドミントン協会会長
池上　　任



歓迎のことば
高松第一高等学校
林　　佑樹



（財）日本バドミントン協会から高松市へ感謝状贈呈



（黒川加奈子選手／香川県立香川中央高校）



（高松第一高校）





選手代表入場



優勝杯等返還



学校対抗10年連続出場校表彰

男子　北越高校（新潟県）
女子　埼玉栄高校（埼玉県）

アトラクション
（高松第一高校ダンス部）









競技



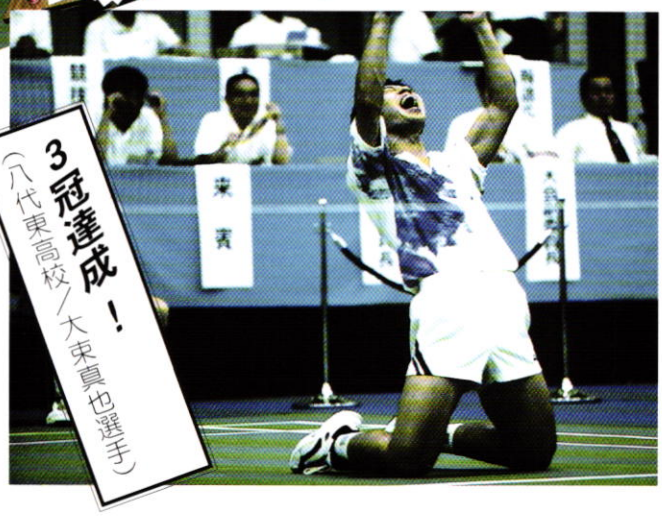
歓迎ディスプレイ
（高松工芸高校デザイン科製作／サンメッセ香川）


主会場　サンメッセ香川



選手入場（サンメッセ香川）




3冠達成！
（八代東高校／大東真也選手）



（高松商業高校・安徳和哉選手）



選手集合所（サンメッセ香川）


「ナイスショット！」
（香川中央高校）



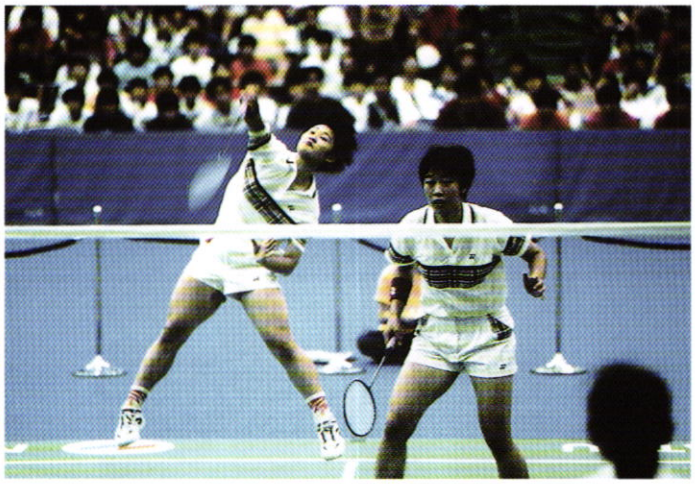
（サンメッセ香川）



放送係（サンメッセ香川）



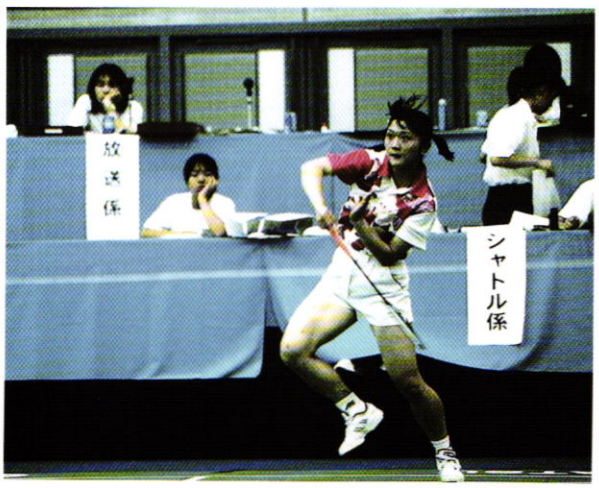
（サンメッセ香川）


末綱・赤尾組（昭和女子高校）

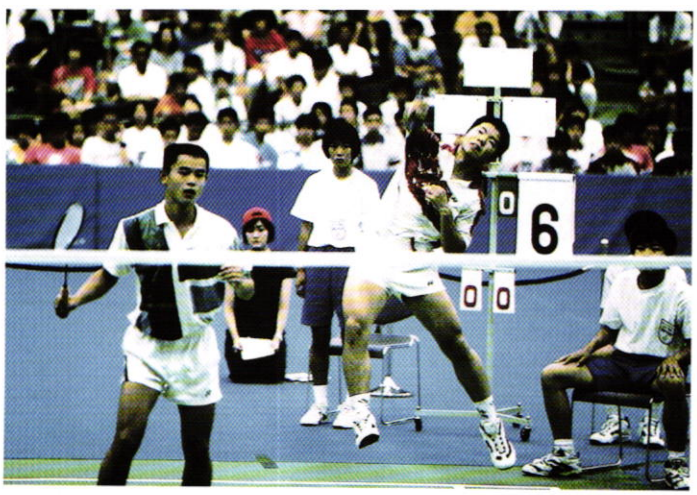


（高松商業高校／二宮和敬選手）


岸田・蓮井組（香川中央高校）



安城美華選手（四天王寺高校）



大東・中村組（八代東高校）

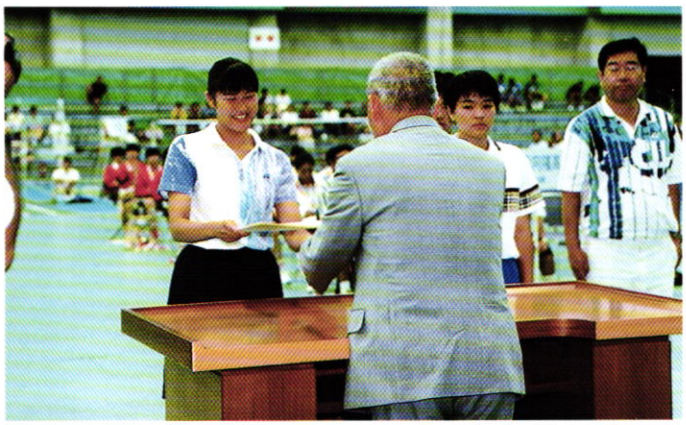
表彰式

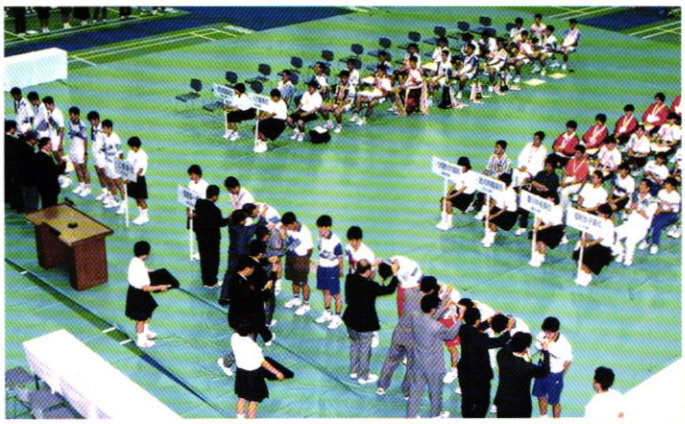
















大会日程

種別	月日	内容	場所	開始時刻
会議	7月30日(木)	常任委員会	高松市役所4階会議室	16：00
	7月31日(金)	専門部長・委員長会議	香川県県民ホール大会議室	10：00
		監督会議	香川県県民ホール多目的会議室	13：00
開会式	8月1日(土)	バドミントン競技開会式	香川県県民ホール大ホール	15：30
競技	8月2日(日)	学校対抗 1回戦～3回戦	【男子】 高松市市民文化センター別館 県立高松商業高等学校 県立高松工芸高等学校 【女子】 サンメッセ香川	9：00
競技 表彰	8月3日(月)	学校対抗 準々決勝～決勝 学校対抗表彰式	【男子・女子】 サンメッセ香川	9：00
競技	8月4日(火)	個人対抗　ダブルス 1回戦～準々決勝	【男子】 高松市市民文化センター別館 県立高松商業高等学校 県立高松工芸高等学校 【女子】 サンメッセ香川	9：00
	8月5日(水)	個人対抗　シングルス 1回戦～準々決勝	【男子】 高松市市民文化センター別館 県立高松商業高等学校 県立高松工芸高等学校 【女子】 サンメッセ香川	9：00
競技 表彰 閉会式	8月6日(木)	個人対抗　ダブルス シングルス 準決勝～決勝 表彰式 バドミントン競技閉会式	【男子・女子】 サンメッセ香川	9：00

平成１０年度全国高等学校総合体育大会
総　合　開　会　式　次　第

１　期　　日　　平成１０年８月１日（土）
２　会　　場　　香川県立丸亀競技場【晴天時】
　　香川県丸亀市金倉町８３０
　　丸亀市民体育館【荒天時】

３　次　　第

【晴天時】

順序	式次第	時刻
1	開門	８：３０
2	入場締切	９：５５
3	大会序章	９：５５
4	大会序曲	１０：１３
5	皇族御着席	１０：１４
6	開式通告	１０：１５
7	役員・選手入場	１０：１６
	役員・選手入場完了	１０：４６
8	開会宣言	１０：４６
9	国旗掲揚	１０：４７
10	大会旗・県旗掲揚	１０：４９
11	賜杯・優勝杯返還	１０：５１
12	大会会長あいさつ等	１０：５４
13	選手代表宣誓	１１：０６
14	大会賛歌	１１：０８
15	閉式通告	１１：１２
16	皇族御退席	１１：１３
17	役員・選手退場	１１：１４
18	皇族御着席	１１：２９
19	公開演技開始	１１：３０
	公開演技終了	１２：１０
20	皇族御退席	１２：１０
21	選手団激励	１２：１１
22	終了	１２：２６

【荒天時】

順序	式次第	時刻
1	開門	１０：００
2	入場締切	１０：４０
3	大会序章	１０：５５
4	大会序曲	１１：１３
5	皇族御着席	１１：１４
6	開式通告	１１：１５
7	役員・選手入場	１１：１６
	役員・選手入場完了	１１：３１
8	開会宣言	１１：３１
9	国旗掲揚	１１：３２
10	大会旗・県旗掲揚	１１：３４
11	賜杯・優勝杯返還	１１：３６
12	大会会長あいさつ等	１１：３９
13	選手代表宣誓	１１：５１
14	大会賛歌	１１：５３
15	閉式通告	１１：５７
16	皇族御退席	１１：５８
17	役員・選手退場開始	１１：５９
	役員・選手退場完了	１２：０６
18	終了	１２：０６

開会式実施要項

1　期　日　　平成１０年８月１日（土）１５：３０～
2　会　場　　香川県県民ホール（大ホール）
3　式次第

	時刻(所要時間：分)	次　第	登　壇　者	備　考
1	14：30～15：20	選　手　着　席		
2	15：25	来賓・大会役員着席		準備完了確認
3	15：30（1）	開　式　通　告		ファンファーレ
4	15：31（14）	選手代表入場	各チームキャプテン	行進曲
5	15：45（1）	開　会　宣　言	大会副委員長	ファンファーレ
6	15：46（2）	国　旗　掲　揚		君が代
7	15：48（10）	優勝杯・優勝旗返還	大会委員長・(財)日バ協会	得賞歌
8	15：58（3）	大会委員長あいさつ	大　会　委　員　長	
9	16：01（3）	大会会長あいさつ	大　会　会　長	
10	16：04（3）	歓迎のことば①	高　松　市　長	
11	16：07（3）	歓迎のことば②	生　徒　代　表	
12	16：10（3）	激励のことば	香川県ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ協会会長	
13	16：13（2）	選　手　宣　誓	大会委員長・生徒代表	ファンファーレ
14	16：15（5）	10年連続出場校表彰	大　会　委　員　長	得賞歌
15	16：20（5）	感　謝　状　贈　呈	(財)日本ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ協会	得賞歌
16	16：25（1）	閉　式　通　告		ファンファーレ
17	16：26（25）	歓迎アトラクション		ダンス・獅子舞
18	16：51（1）	監督・選手退場		ＢＧＭ

4　要　領
（1）学校対抗出場校及び個人対抗出場者の受付（監督・コーチ・選手）は、14：00～14：45にて次の８地区に分けて行う。
①北海道・東北　②関東　③北信越　④東海　⑤近畿　⑥中国　⑦四国　⑧九州
（2）入場行進選手は、賜杯返還者及び学校対抗に出場する学校のキャプテンとする。
（3）入場行進選手は、15：10までに選手集合所（本館１Ｆホワイエ）の所定場所に待機する。
（4）宣誓者は、壇上に登り宣誓する。
（5）監督・選手等の荷物は、各学校で管理すること。

5　その他
・開会式リハーサル：７月２６日（日）　9：00～
・開会式準備：８月１日（土）午前中
・歓迎アトラクション　　高松第一高等学校ダンス部
　　高松市鬼無町是竹地区　獅子舞

学校対抗表彰式実施要項

1　期　日　　平成１０年８月３日（月）競技終了後（16：30～　予定）
2　会　場　　サンメッセ香川
3　式次第

	時刻(所要時間：分)	次　第	登壇者	備　考
1	16：20	来賓・大会役員着席		
2	16：30（1）	開式通告		ファンファーレ
3	16：31（2）	監督・選手入場		行進曲
4	16：33（2）	成績発表	競技委員長	
5	16：35（15）	表彰	授与者	得賞歌
6	16：50（1）	閉式通告		ファンファーレ
7	16：51（2）	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
(1) 表彰はすべてフロアーで行う。
(2) 優勝校・準優勝校の表彰は男女同時に行う。第３位校の表彰は、男女別に２校同時に行う。
(3) 被表彰者は16：20（表彰式開始10分前）までに選手集合所（小展示室）に集合する。

個人対抗表彰式・閉会式実施要項

1　期　日　　平成１０年８月６日（木）競技終了後（13：30～　予定）
2　会　場　　サンメッセ香川
3　式次第

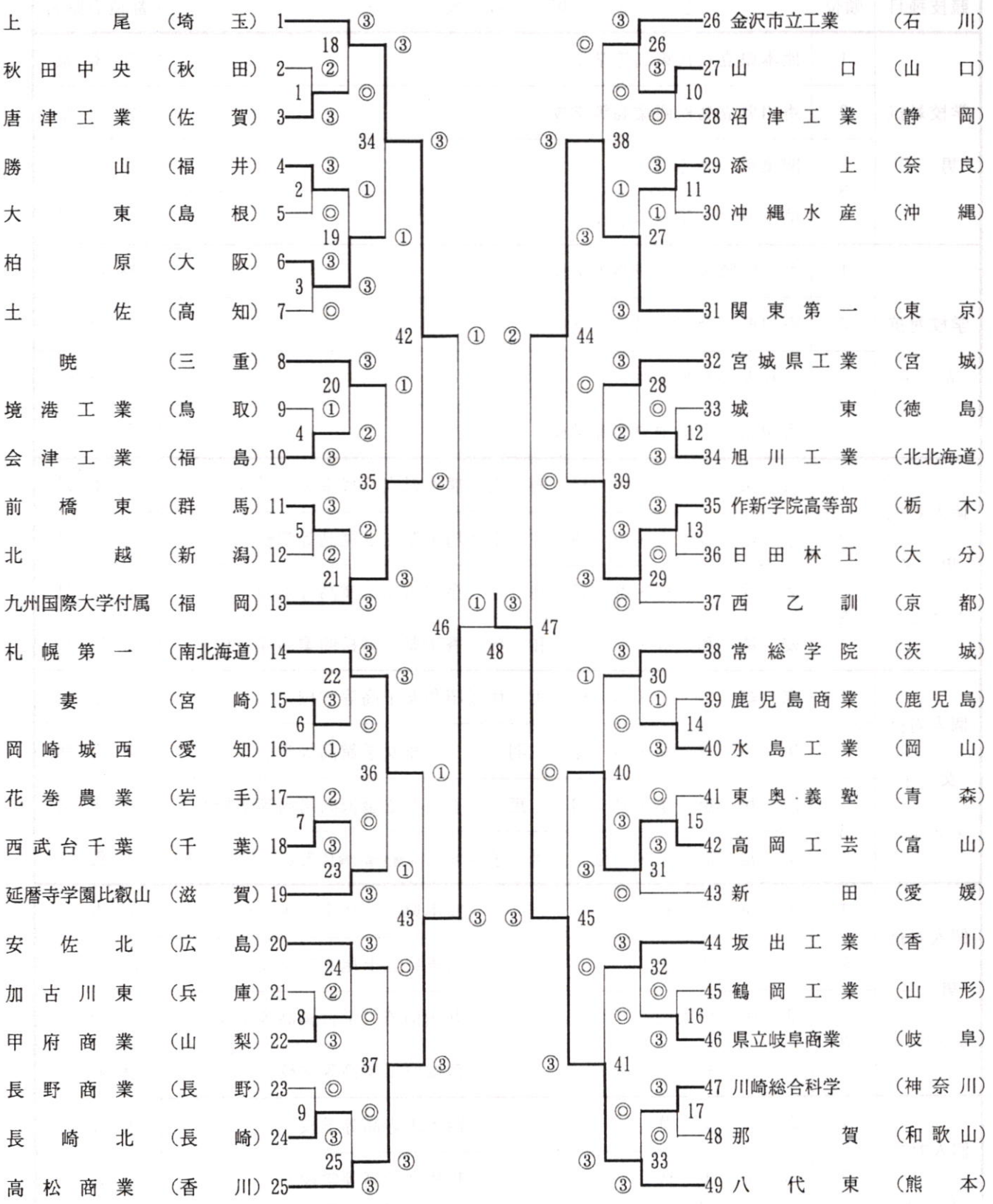
	時刻(所要時間：分)	次　第	登壇者	備　考
1	13：20	来賓・大会役員着席		
2	13：30（1）	開式通告		ファンファーレ
3	13：31（2）	監督・選手入場		行進曲
4	13：33（2）	成績発表	競技委員長	
5	13：35（15）	表彰	授与者	得賞歌
6	13：50（3）	大会委員長あいさつ	大会委員長	
7	13：53（1）	国旗降納		君が代
8	13：54（1）	閉会宣言	大会副委員長	ファンファーレ
9	13：55（1）	閉式通告		
10	13：56（2）	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
(1) 表彰はすべてフロアーで行う。
(2) 男子ｼﾝｸﾞﾙｽ・女子ｼﾝｸﾞﾙｽ・男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ・女子ﾀﾞﾌﾞﾙｽの順で、優勝者、準優勝者、第３位の４名（４組）を順に表彰する。
(3) 被表彰者は13：20（表彰式開始10分前）までに選手集合所（小展示室）に集合する。

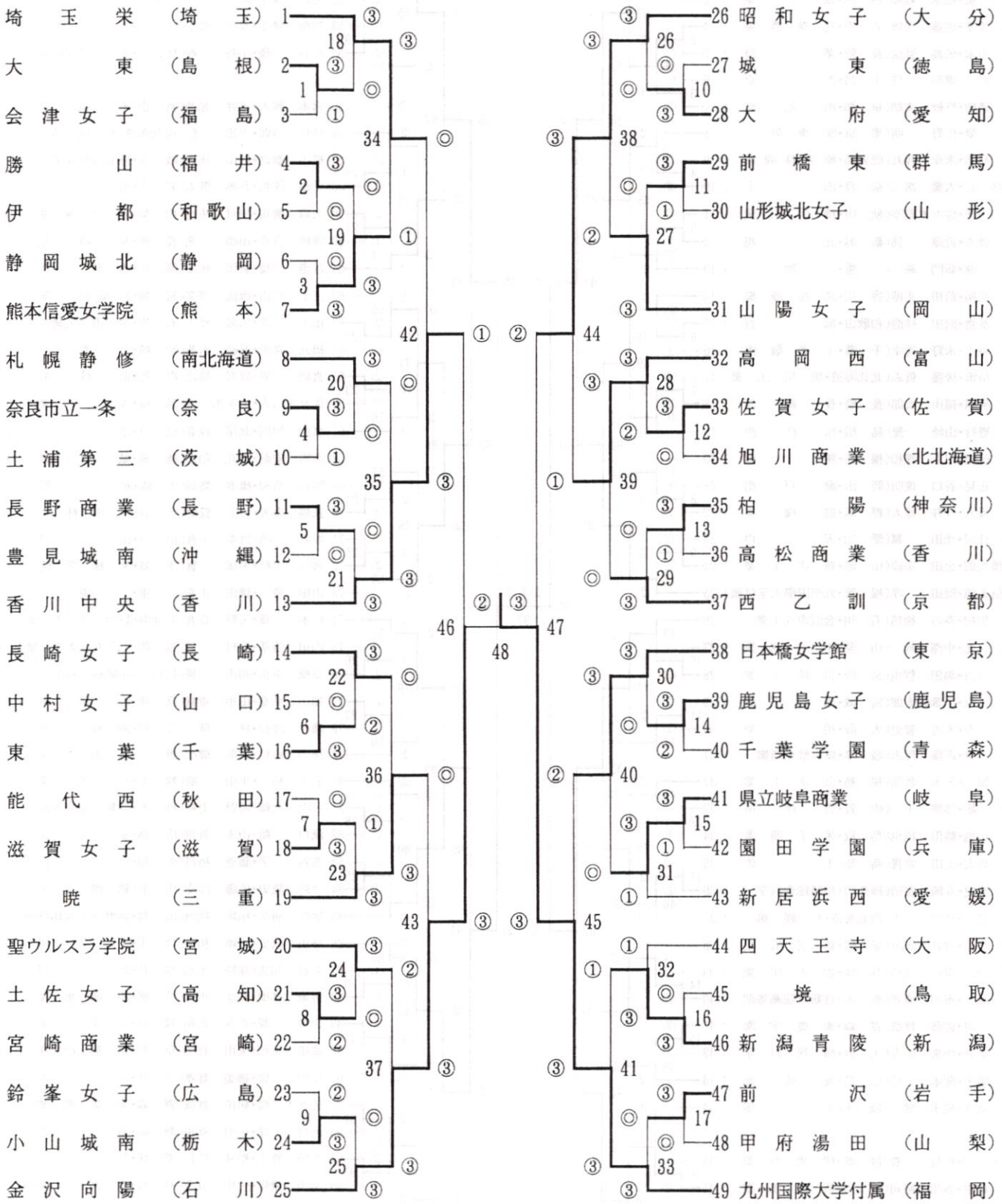
競技成績一覧表

競技種目	順位	被表彰者（校）名	都道府県名
学校対抗 男子	1	熊本県立八代東高等学校	熊本県
	2	香川県立高松商業高等学校	香川県
	3	関東第一高等学校	東京都
		埼玉県立上尾高等学校	埼玉県
学校対抗 女子	1	九州国際大学付属高等学校	福岡県
	2	石川県立金沢向陽高等学校	石川県
	3	昭和女子高等学校	大分県
		香川県立香川中央高等学校	香川県
個人対抗 男子 ダブルス	1	大東真也・中村寿史（熊本県立八代東高等学校）	熊本県
	2	平山政史・川崎和宗（埼玉県立上尾高等学校）	埼玉県
	3	酒井忠相・茶谷徳靖（金沢市立工業高等学校）	石川県
		安徳和哉・二宮和敬（香川県立高松商業高等学校）	香川県
個人対抗 女子 ダブルス	1	末綱聡子・赤尾美代（昭和女子高等学校）	大分県
	2	黒川真緒・佐藤羽（日本橋女学館高等学校）	東京都
	3	田村恵里・舛田恵（石川県立金沢向陽高等学校）	石川県
		納富直子・脇陽子（佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校）	佐賀県
個人対抗 男子 シングルス	1	大東真也（熊本県立八代東高等学校）	熊本県
	2	平山政史（埼玉県立上尾高等学校）	埼玉県
	3	池田信太郎（九州国際大学付属高等学校）	福岡県
		三上紘由（宮城県工業高等学校）	宮城県
個人対抗 女子 シングルス	1	安城美華（四天王寺高等学校）	大阪府
	2	赤尾美代（昭和女子高等学校）	大分県
	3	松尾美穂子（九州国際大学付属高等学校）	福岡県
		田上千晴（熊本信愛女学院高等学校）	熊本県

男子 学校対抗 組合せ表 (BT-49)



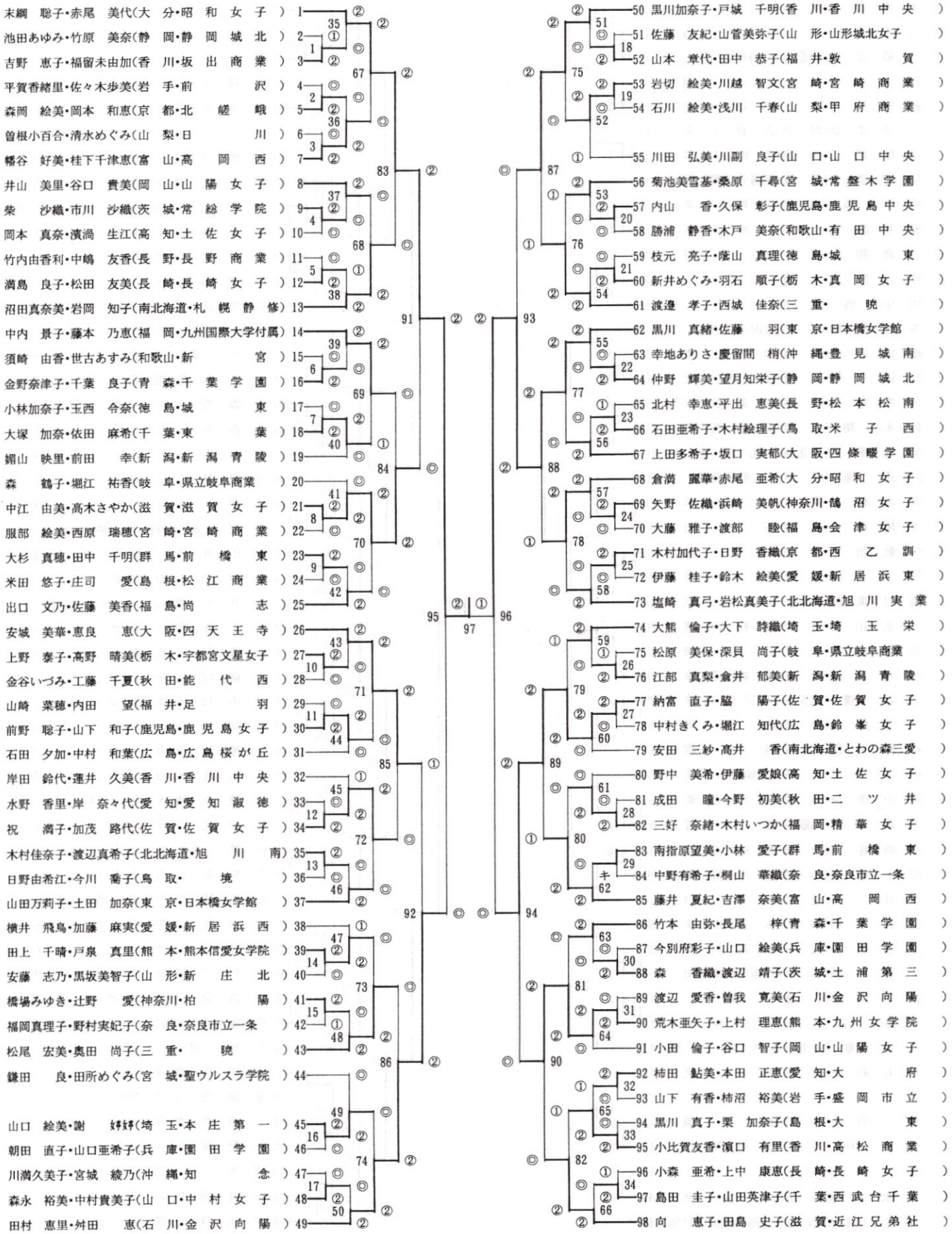
女子 学校対抗 組合せ表 (GT-49)



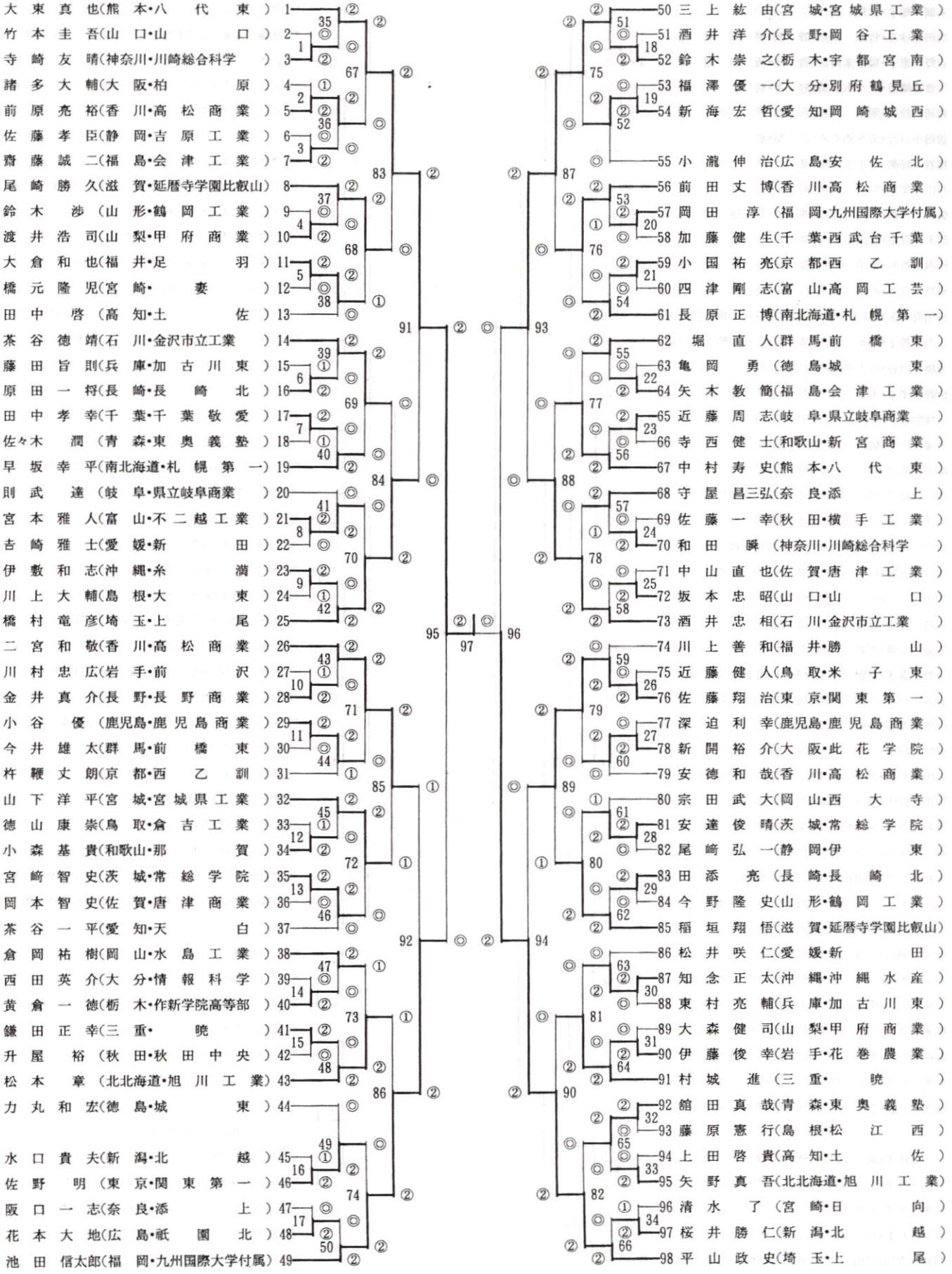
男子 個人対抗 ダブルス 組合せ表 (BD-98)



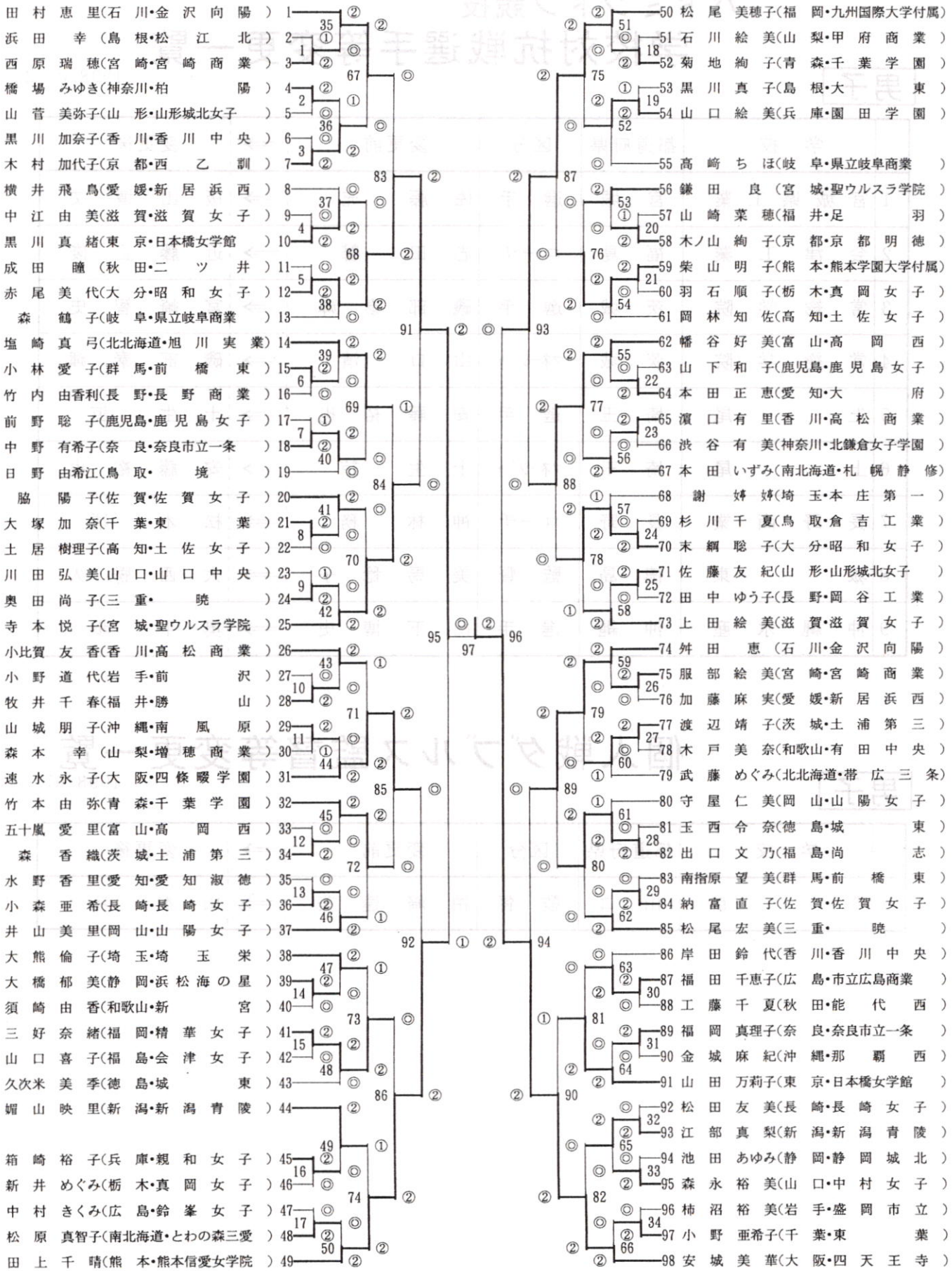
女子 個人対抗 ダブルス 組合せ表 (GD-98)



男子 個人対抗 シングルス 組合せ表 (BS-98)



女子 個人対抗 シングルス 組合せ表 (GS-98)



平成10年度　全国高等学校総合体育大会

バドミントン競技

学校対抗戦選手等変更一覧

1998/07/31

男子

	学　校	都道府県	区分	変更前	⟹	変更後
1	宮城県工業	宮　城	選　手	佐　藤　　充	⟹	板　山　博　文
2	会　津　工　業	福　島	コーチ	志　田　　馨	⟹	近　藤　正　俊
3	常　総　学　院	茨　城	選　手	磯　部　泰　輝	⟹	宮　崎　智　史
4	常　総　学　院	茨　城	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	山　口　　清	⟹	磯　部　泰　輝
5	上　　尾	埼　玉	選　手	安　藤　裕　也	⟹	土　生　　諒
6	上　　尾	埼　玉	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	土　生　　諒	⟹	安　藤　裕　也
7	長　野　商　業	長　野	コーチ	神　林　　務	⟹	松　木　　靖
8	城　　東	徳　島	監　督	美　馬　稔　子	⟹	大　西　勝　久
9	沖　縄　水　産	沖　縄	選　手	山　下　博　史	⟹	奥　平　　歩

個人戦ダブルス監督等変更一覧

1998/07/31

男子

	学　校	都道府県	区分	変更前	⟹	変更後
1	西　　京	山　口	監　督	柏　﨑　達　美	⟹	山　本　　巧

平成10年度　全国高等学校総合体育大会

バドミントン競技

学校対抗戦選手等変更一覧

女子

1998/07/31

	学　校	都道府県	区分	変更前	⟹	変更後
1	聖ウルスラ学院	宮　城	コーチ	田　所　光　男	⟹	深　瀬　潤　二
2	聖ウルスラ学院	宮　城	選　手	山　口　美地子	⟹	山　添　玲　子
3	聖ウルスラ学院	宮　城	選　手	数　田　知　美	⟹	土　戸　悦　子
4	聖ウルスラ学院	宮　城	選　手	伊　東　千　賀	⟹	平　山　　愛
5	前　橋　東	群　馬	コーチ	関　　さえ子	⟹	阿　部　祐　子
6	新　潟　青　陵	新　潟	コーチ	飯　野　理　恵	⟹	兵　頭　雅　之
7	県立岐阜商業	岐　阜	コーチ	大　橋　真理子	⟹	戸　田　弓　子
8	大　　東	島　根	コーチ	佐　藤　　誠	⟹	栗　　英　剛
9	長　崎　女　子	長　崎	コーチ	（記名なし）	⟹	柳　川　正　紀
10	長　崎　女　子	長　崎	選　手	金井田　真　弓	⟹	松　下　佳　織
11	長　崎　女　子	長　崎	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	（記名なし）	⟹	下　舞　友　紀
12	宮　崎　商　業	宮　崎	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	萩　野　　恵	⟹	益　満　かおり
13	豊　見　城　南	沖　縄	コーチ	金　城　郁　美	⟹	赤　嶺　　靖
14	香　川　中　央	香　川	ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	柿　下　亮　子	⟹	齋　藤　美　奈

プログラムの訂正等

女子

1998/07/31

	ページ	区分	訂　正　前	⟹	訂　正　後
1	９０	脱字	大　東　高　校	⟹	県立大東高校

男子　学校対抗戦

1回戦

BT 1	唐津工業（佐賀）					（3－2）				秋田中央（秋田）
S1	阿部翔太	0	[8－15 12－15]	2	升屋　裕					
D1	中山直也 山崎　貴	2	[15－3 15－5]	0	泉　和人 菅原史彦					
D2	井上元勝 古賀啓介	0	[8－15 6－15]	2	冨野弘太 茂木嘉洋					
S2	中山直也	2	[15－12 15－4]	0	冨野弘太					
S3	山崎　貴	2	[15－9 18－14]	0	茂木嘉洋					

BT 2	勝山（福井）					（3－0）				大東（島根）
S1	多田亮太	2	[15－6 15－2]	0	川上大輔					
D1	川上善和 山崎茂紀	2	[15－4 15－6]	0	佐々木広人 佐々木　優					
D2	増田真人 田中良治	2	[15－9 17－15]	0	岩田典之 黒川裕也					
S2	山崎茂紀	⊏		⊐	佐々木広人					
S3	川上善和	⊏		⊐	佐々木　優					

BT 3	柏原（大阪）					（3－0）				土佐（高知）
S1	末吉智史	2	[15－2 15－9]	0	伊藤雅也					
D1	明石浩和 川前直樹	2	[15－6 15－6]	0	林　勇太 上田啓貴					
D2	永谷彰平 荻野和也	2	[15－2 15－4]	0	田中　啓 細美智孝					
S2	諸多大輔	⊏		⊐	上田啓貴					
S3	川前直樹	⊏		⊐	田中　啓					

BT 4	会津工業（福島）					（3－1）				境港工業（鳥取）
S1	長嶺　敬	1	[15－11 5－15 13－15]	2	長谷川路紘					
D1	齋藤誠二 矢木教簡	2	[15－4 15－3]	0	長尾正樹 辻　太一朗					
D2	伊藤　潤 荒井善和	2	[15－2 15－5]	0	薮内　晶 杵村　一					
S2	齋藤誠二	2	[15－9 15－3]	0	辻　太一朗					
S3	荒井善和	⊏		⊐	薮内　晶					

BT 5	前橋東（群馬）					（3－2）				北越（新潟）
S1	堀　直人	2	[15－10 15－3]	0	小林　裕					
D1	今井雄太 関根正浩	0	[13－15 10－15]	2	桜井勝仁 芦田　寛					
D2	真鍋　崇 坂庭尚之	2	[18－17 15－8]	0	水口貴夫 近藤　晃					
S2	今井雄太	0	[9－15 1－15]	2	桜井勝仁					
S3	真鍋　崇	2	[15－8 15－11]	0	水口貴夫					

BT 6	妻（宮崎）					（3－1）				岡崎城西（愛知）
S1	泊　宗正	0	[11－15 12－15]	2	山口寿希郎					
D1	橋元隆児 浜砂宏基	2	[15－2 15－9]	0	三宅泰平 河井雄二					
D2	沼口昌司 水本晃一郎	2	[4－15 15－11 15－1]	1	新海宏哲 安形　聖					
S2	橋元隆児	2	[15－9 15－5]	0	柿田和広					
S3	浜砂宏基	[	]		新海宏哲					

BT 7	西武台千葉（千葉）					（3－2）				花巻農業（岩手）
S1	秋山裕樹	1	[15－11 17－18 12－15]	2	藤井正樹					
D1	加藤健生 及川義明	0	[16－17 12－15]	2	伊藤俊幸 佐藤茂雄					
D2	堀部辰也 小野塚賢治	2	[15－8 15－8]	0	鎌田寛崇 高橋孝典					
S2	及川義明	2	[15－8 15－2]	0	伊藤俊幸					
S3	加藤健生	2	[15－4 15－3]	0	佐藤茂雄					

BT 8	甲府商業（山梨）					（3－2）				加古川東（兵庫）
S1	渡井浩司	1	[15－9 11－15 15－17]	2	幸田　誠					
D1	大森健司 出月祐也	2	[18－15 15－5]	0	藤田旨則 東村亮輔					
D2	谷川　充 中澤純一	2	[8－15 15－4 17－14]	1	越智　崇 衣川輝将					
S2	大森健司	ｷｹﾝ0ｿﾝ	[9－15 1－3]	1	藤田旨則					
S3	出月祐也	2	[15－7 15－2]	0	東村亮輔					

S2は，大森が途中棄権のため，藤田の勝利となる．

BT 9	長崎北（長崎）					（3－0）				長野商業（長野）
S1	原田一将	2	[15－9 15－0]	0	西　俊紀					
D1	篠崎良介 田添　亮	2	[15－2 15－10]	0	金井真介 上水伸二					
D2	今田　剛 林田剛尚	2	[15－4 15－5]	0	酒井健吉 森　陽祐					
S2	田添　亮	[	]		金井真介					
S3	篠崎良介	[	]		神村　大					

男子　学校対抗戦
1回戦

BT10	山口（山口）		（3－0）		沼津工業（静岡）
S1	石村　聡	2	14－17 15－8 15－2	1	阪高　利
D1	坂本忠昭 竹本圭吾	2	15－3 15－6	0	西川　裕 中村真一
D2	岩田高幸 片山祥一	2	10－15 15－11 15－11	1	勝又淳史 坂田仁隆
S2	坂本忠昭				勝又淳史
S3	竹本圭吾				坂田仁隆

BT11	添上（奈良）		（3－1）		沖縄水産（沖縄）
S1	阪口一志	1	18－15 10－15 9－15	2	金城春樹
D1	守屋昌三弘 大薗譲二	2	15－8 12－15 15－5	1	知念正太 徳元　卓
D2	奥西旭則 北尾政春	2	15－2 15－2	0	植木朝雄 上原慎平
S2	守屋昌三弘	2	15－2 15－2	0	知念正太
S3	奥西旭則				植木朝雄

BT12	旭川工業（北北海道）		（3－0）		城東（徳島）
S1	矢野真吾	2	15－2 15－4	0	谷　耕平
D1	松本　章 木村仁洋	2	15－5 15－4	0	亀岡　勇 松永頼陽
D2	鈴木裕策 後藤哲志	2	15－4 15－9	0	西岡宏記 力丸和宏
S2	松本　章				亀岡　勇
S3	谷平裕二				力丸和宏

BT13	作新学院高等部（栃木）		（3－0）		日田林工（大分）
S1	黄倉一徳	2	15－12 15－11	0	梶原和久
D1	垣内大輔 岡野史裕	2	15－4 15－1	0	長嶋寿夫 井上賢史
D2	鈴木健二 市川典孝	2	15－1 15－6	0	梶原義徳 貞清浩一
S2	古谷貴史				長嶋寿夫
S3	岡野史裕				井上賢史

BT14	水島工業（岡山）		（3－1）		鹿児島商業（鹿児島）
S1	窪田基弘	2	15－8 17－16	0	深迫利幸
D1	大橋功児 青井　崇	0	6－15 3－15	2	小谷　優 末永隆丸
D2	渡邉　稔 倉岡祐樹	2	15－8 15－12	0	小谷　剛 草道拓郎
S2	倉岡祐樹	2	15－11 15－10	0	末永隆丸
S3	渡邉　稔				小谷　優

BT15	高岡工芸（富山）		（3－0）		東奥義塾（青森）
S1	米　隆夫	2	1－15 15－10 15－5	1	鈴木泰理
D1	四津剛志 奥　佳士	2	15－7 15－6	0	工藤啓史 小田桐基貴
D2	長瀬　哲 川口佳介	2	16－17 15－10 15－9	1	佐々木　潤 舘田真哉
S2	四津剛志				佐々木　潤
S3	奥　佳士				舘田真哉

BT16	県立岐阜商業（岐阜）		（3－0）		鶴岡工業（山形）
S1	横山泰之	2	12－15 18－17 17－16	1	伊藤　拓
D1	則武　達 近藤周志	2	15－8 15－18 15－11	1	今野隆史 佐藤洋幸
D2	杉山佳央 小島　司	2	15－9 5－15 15－3	1	阿部正行 岡田泰洋
S2	則武　達				鈴木　渉
S3	近藤周志				今野隆史

BT17	川崎総合科学（神奈川）		（3－0）		那賀（和歌山）
S1	杉井研一	2	15－1 15－5	0	武田　淳
D1	川端將史 寺崎友晴	2	15－7 15－0	0	小森基貴 沢田祥浩
D2	高橋卓也 小林将徳	2	15－1 15－0	0	太田　智 松井　基
S2	和田　瞬				小森基貴
S3	寺崎友晴				沢田祥浩

男子　学校対抗戦

2回戦

BT18	上尾（埼玉）	（3－0）	唐津工業（佐賀）
S1	川崎和宗 2 [15－0 15－0] 0		井上元勝
D1	橋村竜彦 樅木健一 2 [15－1 15－2] 0		中山直也 山崎貴
D2	興梠岳人 石田剛史 2 [15－0 15－1] 0		進藤允広 進藤久継
S2	平山政史 [ ]		中山直也
S3	橋村竜彦 [ ]		山崎貴

BT19	柏原（大阪）	（3－1）	勝山（福井）
S1	川前直樹 2 [15－5 15－10] 0		多田亮太
D1	永谷彰平 荻野和也 0 [12－15 5－15] 2		川上善和 山崎茂紀
D2	永井寿 末吉智史 2 [15－8 15－11] 0		増田真人 田中良治
S2	諸多大輔 2 [15－11 15－5] 0		山崎茂紀
S3	永井寿 [ ]		川上善和

BT20	暁（三重）	（3－2）	会津工業（福島）
S1	村城進 2 [15－4 15－4] 0		高橋裕
D1	山田隆一 鎌田正幸 1 [8－15 18－15 9－15] 2		矢木教簡 齋藤誠二
D2	井端利光 川上優人 1 [15－18 15－6 10－15] 2		伊藤潤 荒井善和
S2	山田隆一 2 [8－15 15－6 18－13] 1		矢木教簡
S3	鎌田正幸 2 [10－15 15－9 15－11] 1		荒井善和

BT21	九州国際大学付属（福岡）	（3－2）	前橋東（群馬）
S1	森田達 2 [15－8 15－9] 0		関根正浩
D1	池田信太郎 岡田淳 2 [15－13 15－3] 0		堀直人 今井雄太
D2	松永紘征 斎藤大吾 0 [5－15 8－15] 2		真鍋崇 坂庭尚之
S2	岡田淳 1 [15－11 2－15 11－15] 2		堀直人
S3	池田信太郎 2 [15－8 15－10] 0		真鍋崇

BT22	札幌第一（南北海道）	（3－0）	妻（宮崎）
S1	長原正博 2 [15－3 15－3] 0		水本晃一郎
D1	橋本暁人 早坂幸平 2 [15－7 15－8] 0		橋元隆児 浜砂宏基
D2	烋元健太郎 時田大樹 2 [15－2 15－4] 0		泊宗正 沼口昌司
S2	橋本暁人 [ ]		橋元隆児
S3	早坂幸平 [ ]		泊宗正

BT23	延暦寺学園比叡山（滋賀）	（3－0）	西武台千葉（千葉）
S1	数野祐介 2 [15－9 15－5] 0		加藤健生
D1	梅本修平 松本紘二 2 [15－5 15－10] 0		堀部辰也 小野塚賢治
D2	吉森貴規 尾崎勝久 2 [15－10 15－5] 0		及川義明 秋山裕樹
S2	稲垣翔悟 [ ]		秋山裕樹
S3	尾崎勝久 [ ]		及川義明

BT24	安佐北（広島）	（3－0）	甲府商業（山梨）
S1	小瀧伸治 2 [15－9 15－10] 0		小澤隆弘
D1	関本稔 下前陽平 2 [15－8 15－7] 0		大森健司 出月祐也
D2	山本哲也 滝口剛 2 [15－0 15－8] 0		谷川充 中澤純一
S2	関本稔 [ ]		出月祐也
S3	下前陽平 [ ]		大森健司

BT25	高松商業（香川）	（3－0）	長崎北（長崎）
S1	高木孝一郎 2 [15－6 15－3] 0		原田一将
D1	安徳和哉 二宮和敬 2 [15－9 15－5] 0		篠崎良介 田添亮
D2	前原亮裕 前田丈博 2 [15－1 15－4] 0		今田剛 佐藤俊介
S2	二宮和敬 [ ]		田添亮
S3	安徳和哉 [ ]		林田剛尚

男子　学校対抗戦
2回戦

BT26	金沢市立工業（石川）	（3－0）	山口（山口）
S1	茶谷徳靖 2	[15－3 15－7]	0 石村聡
D1	酒井忠相 広瀬雅士 2	[15－10 15－3]	0 坂本忠昭 竹本圭吾
D2	南武志 表利英 2	[15－2 15－0]	0 岩田高幸 片山祥一
S2	酒井忠相	[　]	坂本忠昭
S3	広瀬雅士	[　]	竹本圭吾

BT27	関東第一（東京）	（3－1）	添上（奈良）
S1	全仁徹 0	[9－15 6－15]	2 守屋昌三弘
D1	山下豪 佐野明 2	[15－8 15－3]	0 東久保好紀 龍秀忠
D2	木田圭亮 安村康介 2	[9－15 15－7 15－8]	1 奥西旭則 北尾政春
S2	佐藤翔治 2	[15－6 15－9]	0 阪口一志
S3	芝山誠一	[6－4]	奥西旭則

S3は，S2終了のため，途中打ち切り．

BT28	宮城県工業（宮城）	（3－2）	旭川工業（北北海道）
S1	鈴井純一 1	[13－15 15－0 9－15]	2 矢野真吾
D1	三上紘由 板山博文 2	[15－8 15－5]	0 松本章 木村仁洋
D2	山下洋平 鈴木知道 2	[11－15 15－12 15－13]	1 鈴木裕策 後藤哲志
S2	三上紘由（キケン）1	[9－15 15－5]	1 松本章
S3	山下洋平 2	[15－5 15－6]	0 谷平裕二

S2は，第3ゲームに入る前に，三上棄権のため，松本の勝利．

BT29	作新学院高等部（栃木）	（3－0）	西乙訓（京都）
S1	黄倉一徳 2	[15－11 15－10]	0 小国祐亮
D1	垣内大輔 岡野史裕 2	[15－7 15－2]	0 中野亮太 石島英一郎
D2	鈴木健二 市川典孝 2	[4－15 15－2 15－9]	1 原田優樹 杵鞭丈朗
S2	古谷貴史	[　]	姫野省吾
S3	岡野史裕	[　]	杵鞭丈朗

BT30	常総学院（茨城）	（3－0）	水島工業（岡山）
S1	安達俊晴 2	[15－8 15－7]	0 窪田基弘
D1	倉持大輔 平塚賢 2	[15－9 15－11]	0 渡邉稔 倉岡祐樹
D2	会沢真之介 菊田学 2	[15－9 15－5]	0 大橋功児 青井崇
S2	倉持大輔	[　]	倉岡祐樹
S3	会沢真之介	[　]	渡邉稔

BT31	高岡工芸（富山）	（3－0）	新田（愛媛）
S1	米隆夫 2	[15－4 15－8]	0 松井咲仁
D1	四津剛志 奥佳士 2	[15－8 15－5]	0 荒川祐介 中村恒
D2	長瀬哲 川口佳介 2	[17－16 15－7]	0 吉崎雅士 上沖大祐
S2	四津剛志	[　]	吉崎雅士
S3	奥佳士	[　]	荒川祐介

BT32	坂出工業（香川）	（3－0）	県立岐阜商業（岐阜）
S1	佐竹一希 2	[15－12 15－4]	0 横山泰之
D1	神内卓也 森川剛史 2	[15－4 15－6]	0 則武達 近藤周志
D2	大前健次 谷川裕司 2	[15－11 15－11]	0 杉山佳央 小島司
S2	神内卓也	[　]	則武達
S3	森川剛史	[　]	近藤周志

BT33	八代東（熊本）	（3－0）	川崎総合科学（神奈川）
S1	岩下裕一 2	[17－14 15－3]	0 和田瞬
D1	大東真也 中村寿史 2	[15－0 15－0]	0 高橋卓也 小林将徳
D2	茂見祥平 山隈芳章 2	[15－11 15－10]	0 川端将史 寺崎友晴
S2	大東真也	[　]	杉井研一
S3	中村寿史	[　]	寺崎友晴

男子　学校対抗戦

3回戦

BT３４	上尾（埼玉）	（３－１）	柏原（大阪）
S1	興梠岳人 0	[11－15 11－15]	2 諸多大輔
D1	平山政史 川崎和宗 2	[15－2 15－7]	0 末吉智史 永谷彰平
D2	橋村竜彦 樅木健一 2	[15－2 15－6]	0 永井寿 川前直樹
S2	平山政史 2	[15－2 15－1]	0 明石浩和
S3	橋村竜彦	[　　]	川前直樹

BT３５	九州国際大学付属（福岡）	（３－１）	暁（三重）
S1	潮田恭平 1	[6－15 15－6 10－15]	2 村城進
D1	池田信太郎 岡田淳 2	[15－1 15－8]	0 川上優人 井端利光
D2	森田達 斎藤大吾 2	[15－10 18－13]	0 鎌田正幸 山田隆一
S2	池田信太郎 2	[15－5 15－1]	0 山田隆一
S3	岡田淳	[　　]	鎌田正幸

BT３６	札幌第一（南北海道）	（３－１）	延暦寺学園比叡山（滋賀）
S1	長原正博 2	[15－3 15－7]	0 瀬川裕介
D1	橋本暁人 早坂幸平 2	[15－10 15－9]	0 尾崎勝久 稲垣翔悟
D2	皆川信郎 吉田仁 0	[7－15 7－15]	2 梅本修平 松本紘二
S2	早坂幸平 2	[9－15 15－12 15－6]	1 稲垣翔悟
S3	橋本暁人 0	[8－15 10－15]	2 梅本修平

S3がS2より先に終了したが，記録上は３－１となる．

BT３７	高松商業（香川）	（３－０）	安佐北（広島）
S1	高木孝一郎 2	[15－5 15－3]	0 小瀧伸治
D1	安徳和哉 二宮和敬 2	[6－15 15－12 15－10]	1 関本稔 下前陽平
D2	前原亮裕 前田丈博 2	[15－3 15－3]	0 山本哲也 滝口剛
S2	二宮和敬	[　　]	関本稔
S3	安徳和哉	[　　]	下前陽平

BT３８	関東第一（東京）	（３－０）	金沢市立工業（石川）
S1	佐藤翔治 2	[15－8 15－12]	0 茶谷徳靖
D1	山下豪 佐野明 2	[15－11 5－15 15－8]	1 酒井忠相 広瀬雅士
D2	木田圭亮 安村康介 2	[9－15 15－5 15－5]	1 南武志 表利英
S2	芝山誠一	[11－14]	酒井忠相
S3	全仁徹	[　　]	山下淳

S2は，D2終了のため，途中打ち切り．

BT３９	作新学院高等部（栃木）	（３－０）	宮城県工業（宮城）
S1	黄倉一徳 2	[15－7 11－15 15－11]	1 鈴木知道
D1	垣内大輔 岡野史裕 2	[15－3 15－9]	0 本間秀和 及川雅信
D2	鈴木健二 市川典孝 2	[15－6 14－18 15－4]	1 三上紘由 板山博文
S2	古谷貴史	[　　]	三上紘由
S3	岡野史裕	[　　]	山下洋平

BT４０	高岡工芸（富山）	（３－１）	常総学院（茨城）
S1	米隆夫 2	[15－13 15－10]	0 会沢真之介
D1	四津剛志 奥佳士 0	[13－18 4－15]	2 倉持大輔 平塚賢
D2	長瀬哲 川口佳介 2	[15－9 15－10]	0 菊田学 槙野貴行
S2	四津剛志 2	[15－12 15－9]	0 安達俊晴
S3	奥佳士	[8－15 5－14]	1 倉持大輔

S3は，S2終了のため，途中打ち切り．

BT４１	八代東（熊本）	（３－０）	坂出工業（香川）
S1	茂見祥平 2	[12－15 15－10 15－1]	1 佐竹一希
D1	大東真也 中村寿史 2	[15－3 15－3]	0 大前健次 谷川裕司
D2	岩下裕一 平山航 2	[12－15 15－9 15－12]	1 神内卓也 森川剛史
S2	大東真也	[　　]	神内卓也
S3	中村寿史	[　　]	森川剛史

男子　学校対抗戦

準々決勝

BT４２	上尾（埼玉）							九州国際大学付属（福岡）
S1	川崎和宗	2	[15−11 15−11]	0	森田達
D1	橋村竜彦 樅木健一	1	[15−12 6−15 4−15]	2	池田信太郎 岡田淳
D2	興梠岳人 石田剛史	0	[14−17 1−15]	2	松永紘征 斎藤大吾
S2	平山政史	2	[9−15 15−4 18−14]	1	池田信太郎
S3	橋村竜彦	2	[15−4 15−7]	0	岡田淳

BT４３	高松商業（香川）							札幌第一（南北海道）
S1	高木孝一郎	1	[15−13 5−15 13−18]	2	長原正博
D1	安徳和哉 二宮和敬	2	[15−1 15−9]	0	橋本暁人 早坂幸平
D2	前原亮裕 前田丈博	2	[11−15 15−6 15−10]	1	皆川信郎 烋元健太郎
S2	二宮和敬	2	[15−3 15−4]	0	橋本暁人
S3	安徳和哉	1	[15−5 0−2]		早坂幸平

S3は，S2終了のため，途中打ち切り．

BT４４	関東第一（東京）							作新学院高等部（栃木）
S1	佐藤翔治	2	[15−12 15−0]	0	古谷貴史
D1	山下豪 佐野明	2	[15−10 15−8]	0	垣内大輔 岡野史裕
D2	木田圭亮 安村康介	2	[15−5 15−6]	0	鈴木健二 市川典孝
S2	芝山誠一		[ ]		黄倉一徳
S3	全仁徹		[ ]		岡野史裕

BT４５	八代東（熊本）							高岡工芸（富山）
S1	岩下裕一	2	[15−12 15−7]	0	米隆夫
D1	大東真也 中村寿史	2	[15−2 15−4]	0	四津剛志 奥佳士
D2	茂見祥平 山隈芳章	2	[15−4 15−12]	0	長瀬哲 川口佳介
S2	中村寿史		[ ]		四津剛志
S3	大東真也		[ ]		奥佳士

男子　学校対抗戦

準決勝

BT46	高松商業（香川）				（3－1）			上尾（埼玉）
S1	高木孝一郎	0	[11－15 13－18]	2		平山政史		
D1	安徳和哉 二宮和敬	2	[15－10 15－7]	0		橋村竜彦 樫木健一		
D2	前原亮裕 前田丈博	2	[15－8 15－12]	0		川崎和宗 石田剛史		
S2	二宮和敬	1	[9－15 15－12 9－1]	1	ｷｹﾝ	橋村竜彦		
S3	安徳和哉	1	[15－13 －]			樫木健一		

S2は，第３ゲーム途中橋村棄権のため，二宮の勝利．
S3は，S2終了のため，第２ゲームの前で打ち切り．

昨年に続き連覇を狙う上尾と、地元の大声援を受けて地元優勝を狙う高松商業が２コート並進で準決勝に臨んだ。

第１シングルスは、平山のスマッシュで1-0となったのを皮切りに、平山が積極的なプレーで10-6までリードした。高木も、うまい球回しと粘り強いプレーで11-11に追いついたが、平山は攻撃のチャンスを作って、スマッシュ・ネット前からのプッシュなどで４ポイント連取、15-11でゲームを先取した。２ゲーム目は3-2と、高木がこの試合初めてリードしたが、すぐに3-5と逆転される。その後一進一退のゲーム展開となって、13-13のセティングとなったが、平山は積極的な攻撃で一気に加点。18-13で勝利した。

第１ダブルスは、橋村・樫木組が相手のプッシュミスで１点先取したものの、3-3の時の長いラリーをものにした安徳・二宮組がゲームの主導権を握り、コンビネーションが冴えて10ポイントを連取して、13-3とする。橋村・樫木組も追い上げるものの、15-10で安徳・二宮組が先取した。２ゲーム目も勢いに乗り、序盤に５ポイント連取。その後は、互いに点の取り合いとなったが、最後はスマッシュを決めて15-7で勝利した。

続く第２ダブルスは、前原・前田組が４点連取して機先を制した。その後はスマッシュの打ち合いで互いに加点していったが、前原・前田組は、7-5から、中盤一気に得点を重ねて12-5とし、序盤と中盤の連取で、15-8で勝利した。第２ゲームは、互いに点の取り合いで始まった。前原・前田組は４本連続のスマッシュミスなどで6-9とリードされるが、攻め続ける姿勢は変えず、11-11と追いついた。その後、一進一退の攻防を繰り返すも、攻め通した前原・前田組が最後までスマッシュを打ち抜き15-12でゲームセットとなった。

第２シングルスは、橋村の３点連取でスタートした。中盤までは互いに競り合ったが、8-8を過ぎたところで、二宮に疲れが見られるようになり、持ち前のうまい配球が見られず守勢に回り、途中１ポイント取ったものの、橋村が15-9と先取した。２ゲーム目も１ゲーム目からの流れで橋村が着々と加点。二宮も何とか踏ん張って12-7と橋村のリードで迎えたとき、今度は突然橋村の足が止まり、二宮が本来のプレーを取り戻し、８点連取、15-12で勝利した。ファイナルゲームに入っても橋村の足が動かず、9-1で二宮が一方的にリードしていた時に、隣で並進していた第３シングルスの樫木が相手のネット前プッシュを至近距離で目に受け、医師の応急処置により眼帯を着用、この時点で監督の申し出により橋村が棄権となり、高松商業の決勝進出が決まった。

上尾にとっては、残念な結果となった団体戦準決勝であった。

BT47	八代東（熊本）				（3－2）			関東第一（東京）
S1	岩下裕一	0	[5－15 7－15]	2		佐藤翔治		
D1	大東真也 中村寿史	2	[15－11 15－10]	0		山下豪 佐野明		
D2	茂見祥平 山隈芳章	0	[5－15 7－15]	2		木田圭亮 安村康介		
S2	大東真也	2	[15－8 15－5]	0		全仁徹		
S3	中村寿史	2	[15－9 15－10]	0		芝山誠一		

男子学校対抗準決勝は、春の選抜優勝校の八代東と、３回戦で第３シードの金沢市立工業を破り準々決勝では作新学院を破った関東第一との戦いとなった。

第１シングルスは、第１・２ゲームとも、立ち上がり両者とも丁寧な試合運びでサービスオーバーを繰り返していたが、段々岩下は佐藤の正確で四隅をつくプレーについていけず、一方的な試合になり、15-5、15-7で関東第一が第１シングルスを取った。

第１ダブルスは本大会第１シードの大東・中村組が序盤本来の自分たちのプレーができず、9-9まで一進一退の攻防が続いたが、大東のスマッシュが終盤決まり出し、15-11。第２ゲームも一方的な試合で12-4までリードした。山下・佐野組も最後に粘りを見せ、10-14まで追い上げたが、大東・中村組の貫禄勝ちであった。

第２ダブルス。１ゲーム目は2-2からレシーブのうまさと動きの速さで木田・安村組が一気に７ポイント連取。茂見・山隈組はネットにひっかけるミスが続き最後まで追いつくことができなかった。第２ゲームは中盤まで一進一退の攻防が続いたが、結局15-7で関東第一ペアが第２ダブルスを取った。

第２シングルス。八代東の大東は１・２ゲームとも試合の主導権を握り続け圧勝。

第３シングルス。序盤6-6まで探り合い、中村がショートサービスに変えてから流れが変わり、12-6まで６点連取、芝山は自分のペースがつかめず１ゲーム目を落とした。２ゲーム目もいきなり10-0。中村はかなり疲れていたが、要所でキレのあるショットを決め、芝山を突き放す。芝山もショートサーブで８ポイント連取し8-10と追い上げ中村を苦しめた。中村は前半のリードを守りきり、15-10。決勝進出を決めた。

男子　学校対抗戦

決勝

BT４８	八　代　東（熊　本）	（３－１）	高　松　商　業（香　川）
S1	池　田　礼緒奈	2 [15－8 15－3] 0	高　木　孝一郎
D1	大　東　真　也 中　村　寿　史	2 [15－9 15－0] 0	安　徳　和　哉 二　宮　和　敬
D2	岩　下　裕　一 平　山　　航	0 [8－15 9－15] 2	前　原　亮　裕 前　田　丈　博
S2	中　村　寿　史	2 [15－5 15－2] 0	二　宮　和　敬
S3	大　東　真　也	1 [15－6 11－2]	安　徳　和　哉

S3は，S2終了のため，途中打ち切り．

今大会第１シードの上尾高校を破り勢いに乗って、５年振り２回目の優勝を目指す地元香川の高松商業と、安定した力でここまで勝ち上がってきた、今大会第２シードで２年振り２回目の優勝を目指す八代東との対戦になった決勝戦。

第１シングルスは高木と池田の対戦になった。序盤、高木が3-0とリードするが、スマッシュ力に勝る池田がすぐに追い4-4と一進一退の攻防で中盤に入り、池田が8-7とリード、徐々に池田がペースをつかみ12-8、14-8と一気にゲームポイントになり、15-8で池田が先取した。第２ゲームも序盤第１ゲームと同様な展開となり、5-3で池田リード。池田は相手をよく振り、またスマッシュも有効に決め、相手に点数を与えず。15-3で攻守に勝る池田が功打の高木を振り切り、第１シングルを制した。

第１ダブルス。第１ゲーム序盤から中盤にかけて攻守とも互角の争いを展開した。10-9と大東・中村組がリード、疲れが見えてきた安徳・二宮組に徐々に大東・中村組の攻撃が勝る様になり、そのまま15-9で振り切り先取した。第２ゲームは疲れが見えてきて気落ちした安徳・二宮組を大東・中村組が攻守に圧倒し、15-0で勝利をものにした。

第２ダブルス。序盤、岩下・平山組が2-0とリードするが、前原・前田組がすぐに追いつき3-3となる。攻撃力に勝る前原・前田組が徐々に相手を圧倒し始め、中盤8-3とリードした。粘る岩下・平山組は8-10と２点差まで追撃するが、スピードと攻撃力に勝る前原・前田組がそのまま15-8で第１ゲームを取った。第２ゲームは岩下・平山組は攻撃に転ずるが、波に乗る前原・前田組のレシーブを崩すことが出来ず、序盤から前原・前田組が相手を圧倒、9-2とリードする。その後、前原・前田組が後からスマッシュを打って前で決めるパターンが冴え、徐々に得点を重ね、15-7で第２ゲームも取った。多彩な攻撃力と、安定したレシーブ力で前原・前田組が第２ダブルスを制した。

第２シングルス。中村は、安定したフットワークで相手のミスを誘い、疲れが見えた二宮を序盤より圧倒するが、二宮もよく粘り、4-5と追いすがる。攻撃と安定したショットで相手を上回る中村が15-5で第１ゲームを先取した。第２ゲームも疲れが見えた二宮を中村が攻守ともに安定したプレーで圧倒し、第２ゲームも15-2で取った。

試合が終わってみれば、第２ダブルスは取られたものの、安定した力を発揮した八代東の強さが印象的な対戦であった。八代東は、全国選抜大会に引き続き２冠を手にした。

女子　学校対抗戦

1回戦

GT 1	大東（島根）							（3－1）					会津女子（福島）
S1	板持百香里	0	[	7－11 10－12	]	2	山口喜子						
D1	筒井留美子 伊原鮎子	2	[	10－15 15－11 15－9	]	1	金田響子 栗城直						
D2	黒川真子 栗加奈子	2	[	15－2 15－5	]	0	大藤雅子 渡部睦						
S2	黒川真子	2	[	11－4 11－3	]	0	大藤雅子						
S3	栗加奈子		[		]		山蔭真恵						

GT 2	勝山（福井）							（3－0）					伊都（和歌山）
S1	水野知美	2	[	11－1 11－2	]	0	龍和美						
D1	木下美穂 牧井千春	2	[	15－7 15－5	]	0	田村恵美 川口直子						
D2	久保美紀子 増田真代	2	[	15－3 15－4	]	0	松井麻友紀 曽和生恵						
S2	戸枝元絵		[		]		渡辺順子						
S3	久保美紀子		[		]		川口直子						

GT 3	熊本信愛女学院（熊本）							（3－0）					静岡城北（静岡）
S1	喜多村鮎美	2	[	11－4 11－1	]	0	池田あゆみ						
D1	田上千晴 戸泉真理	2	[	15－7 15－1	]	0	竹原美奈 黒田真由						
D2	松本舞子 野口理加	2	[	15－8 15－11	]	0	仲野輝美 望月知栄子						
S2	田上千晴		[		]		川嶋美保						
S3	松本舞子		[		]		仲野輝美						

GT 4	奈良市立一条（奈良）							（3－1）					土浦第三（茨城）
S1	箸尾千尋	1	[	10－12 11－5 3－11	]	2	福田亜矢子						
D1	中野有希子 桐山華織	2	[	15－12 15－4	]	0	森香織 渡辺靖子						
D2	福岡真理子 野村実妃子	2	[	18－14 15－10	]	0	吉田真弓 筧田理恵						
S2	中野有希子	2	[	12－10 11－2	]	0	森香織						
S3	福岡真理子		[		]		渡辺靖子						

GT 5	長野商業（長野）							（3－0）					豊見城南（沖縄）
S1	花塚まり恵	2	[	11－4 11－4	]	0	城間小百合						
D1	竹内由香利 中嶋友香	2	[	15－6 18－15	]	0	幸地ありさ 慶留間梢						
D2	小池美加 祢津由希子	2	[	15－8 15－12	]	0	仲本晴美 中村祥子						
S2	竹内由香利		[		]		慶留間梢						
S3	布目沙矢香		[		]		仲本晴美						

GT 6	東葉（千葉）							（3－0）					中村女子（山口）
S1	小野亜希子	2	[	11－6 11－2	]	0	中村貴美子						
D1	大塚加奈 依田麻希	2	[	15－0 15－2	]	0	森永裕美 西村純子						
D2	高橋明菜 温井亜希子	2	[	11－15 18－13 15－8	]	1	伊藤玲子 三輪誓子						
S2	大塚加奈		[		]		森永裕美						
S3	高橋明菜		[		]		三輪誓子						

GT 7	滋賀女子（滋賀）							（3－0）					能代西（秋田）
S1	澤憂妃	2	[	11－1 11－3	]	0	中村たくみ						
D1	中江由美 高木さやか	2	[	15－0 15－3	]	0	金谷いづみ 工藤千夏						
D2	三原理奈 田中千恵	2	[	15－2 15－1	]	0	北村昌子 中村いくみ						
S2	上田絵美		[		]		工藤千夏						
S3	中江由美		[		]		金谷いづみ						

GT 8	土佐女子（高知）							（3－2）					宮崎商業（宮崎）
S1	矢野和美	0	[	8－11 5－11	]	2	服部絵美						
D1	野中美希 伊藤愛娘	2	[	15－5 15－3	]	0	武田美知子 斎藤麻実						
D2	岡林知佐 土居樹理子	1	[	8－15 15－11 5－15	]	2	岩切絵美 川越智文						
S2	野中美希	2	[	11－6 9－11 11－3	]	1	西原瑞穂						
S3	岡林知佐	2	[	11－6 5－11 12－9	]	1	川越智文						

GT 9	小山城南（栃木）							（3－2）					鈴峯女子（広島）
S1	伊澤沙織	2	[	11－3 4－11 12－11	]	1	木村実香						
D1	水橋奈美 古日山有子	0	[	8－15 12－15	]	2	中村きくみ 堀江知代						
D2	小室智代 丸嵜都子	2	[	15－9 17－14	]	0	岡田恵美 橋本理香						
S2	井上菜摘	0	[	7－11 2－11	]	2	中村きくみ						
S3	水橋奈美	2	[	11－12 11－4 11－7	]	1	堀江知代						

女子　学校対抗戦
1回戦

GT10	大府（愛知）						城東（徳島）
S1	川戸和子	2	[11－0 11－5]	0	枝元亮子
D1	柿田鮎美 本田正恵	2	[15－5 15－6]	0	小林加奈子 玉西令奈
D2	深谷通子 大田美緒	2	[15－5 15－10]	0	薩山真理 久次米美季
S2	本田正恵		[ ]		玉西令奈
S3	柿田鮎美		[ ]		久次米美季

GT11	前橋東（群馬）						山形城北女子（山形）
S1	小林愛子	2	[11－7 11－6]	0	佐藤友紀
D1	田中千明 中畑実紗子	0	[8－15 8－15]	2	東海林真澄 秋葉幸子
D2	南指原望美 大杉真穂	2	[15－4 15－7]	0	山菅美弥子 阿部奈美子
S2	南指原望美	2	[9－12 11－4 11－4]	1	山菅美弥子
S3	大杉真穂		[2－0]		阿部奈美子

S3は，S2終了のため，途中打ち切り．

GT12	佐賀女子（佐賀）						旭川商業（北北海道）
S1	田中理美	2	[11－2 11－3]	0	福井晃子
D1	納富直子 脇陽子	2	[15－9 15－1]	0	山口恵里佳 渡部差和子
D2	祝満子 加茂路代	2	[15－5 15－8]	0	竹村恵 松浦由香
S2	脇陽子		[ ]		渡部差和子
S3	祝満子		[ ]		松浦由香

GT13	柏陽（神奈川）						高松商業（香川）
S1	谷澤紗代	2	[4－11 11－5 11－7]	1	坂東真千子
D1	定富泉 青柳絵美	0	[5－15 0－15]	2	小比賀友香 濵口有里
D2	橋場みゆき 辻野愛	2	[17－15 18－17]	0	福田真貴 小松留美子
S2	橋場みゆき	2	[11－4 11－1]	0	濵口有里
S3	辻野愛		[ ]		小比賀友香

GT14	鹿児島女子（鹿児島）						千葉学園（青森）
S1	前野聡子	2	[10－12 11－8 11－3]	1	菊地絢子
D1	久保美樹子 下和田紗佳	0	[11－15 4－15]	2	竹本由弥 長尾梓
D2	福島貴子 山下和子	2	[15－12 15－11]	0	金野奈津子 千葉良子
S2	福島貴子	0	[3－11 8－11]	2	竹本由弥
S3	山下和子	2	[11－0 2－11 12－9]	1	長尾梓

GT15	県立岐阜商業（岐阜）						園田学園（兵庫）
S1	高崎ちほ	2	[11－5 12－11]	0	福本真弓
D1	森鶴子 堀江祐香	2	[17－16 15－11]	0	今別府彩子 山口絵美
D2	松原美保 深貝尚子	0	[7－15 6－15]	2	朝田直子 山口亜希子
S2	森鶴子	2	[11－3 11－2]	0	今別府彩子
S3	奥村早代		[ ]		山口絵美

GT16	新潟青陵（新潟）						境（鳥取）
S1	江部真梨	2	[11－3 11－0]	0	矢倉なつか
D1	媚山映里 倉井郁美	2	[15－10 15－5]	0	日野由希江 今川喬子
D2	岡香織 中川宏子	2	[15－2 15－8]	0	木村美加 末吉尚子
S2	倉井郁美		[ ]		日野由希江
S3	媚山映里		[ ]		今川喬子

GT17	前沢（岩手）						甲府湯田（山梨）
S1	佐々木歩美	2	[11－7 11－1]	0	望月真由香
D1	小野道代 佐藤奏恵	2	[15－3 15－2]	0	千野由美子 大平純子
D2	渡邉智子 平賀香緒里	2	[15－10 15－3]	0	竹村美香 堀内好美
S2	小野道代		[ ]		竹村美香
S3	佐藤奏恵		[ ]		堀内好美

女子　学校対抗戦

2回戦

GT18	埼玉栄（埼玉）		（3－0）		大東（島根）
S1	橋本明奈	2	11－1 11－1	0	板持百香里
D1	大熊倫子 大下詩織	2	15－2 15－4	0	黒川真子 栗加奈子
D2	古橋良子 山田祥子	2	15－2 15－2	0	筒井留美子 杉原敦子
S2	滝内由香里				黒川真子
S3	大熊倫子				栗加奈子

GT19	熊本信愛女学院（熊本）		（3－0）		勝山（福井）
S1	喜多村鮎美	2	11－4 11－3	0	水野知美
D1	田上千晴 戸泉真理	2	15－7 15－5	0	木下美穂 牧井千春
D2	松本舞子 野口理加	2	10－15 15－5 15－2	1	久保美紀子 増田真代
S2	田上千晴				牧井千春
S3	松本舞子				久保美紀子

GT20	札幌静修（南北海道）		（3－0）		奈良市立一条（奈良）
S1	本田いずみ	2	12－10 11－7	0	箸尾千尋
D1	沼田真奈美 岩岡知子	1	5－15 15－8 1－0	1	キ中野有希子 ケ桐山華織
D2	中田麻美 三品美智子	2	15－4 15－6	0	福岡真理子 野村実妃子
S2	沼田真奈美				中野有希子
S3	中島輝美				福岡真理子

D1の第3ゲームで，桐山が足のけがのため，途中棄権．
沼田・岩岡組の勝利となる．

GT21	香川中央（香川）		（3－0）		長野商業（長野）
S1	西岡佑実子	2	11－2 11－0	0	布目沙矢香
D1	黒川加奈子 戸城千明	2	15－4 15－0	0	竹内由香利 中嶋友香
D2	岸田鈴代 蓮井久美	2	15－3 15－3	0	小池美加 祢津由希子
S2	黒川加奈子				竹内由香利
S3	岸田鈴代				花塚まり恵

GT22	長崎女子（長崎）		（3－2）		東葉（千葉）
S1	松下佳織	0	1－11 5－11	2	小野亜希子
D1	満島良子 松田友美	2	15－0 15－6	0	高橋明菜 温井亜希子
D2	小森亜希 上中康恵	1	7－15 15－5 10－15	2	大塚加奈 依田麻希
S2	松田友美	2	8－11 11－2 11－2	1	大塚加奈
S3	小森亜希	2	12－9 11－1	0	高橋明菜

GT23	暁（三重）		（3－1）		滋賀女子（滋賀）
S1	奥田尚子	2	11－8 11－1	0	澤憂妃
D1	松尾宏美 川東麻美	1	10－15 15－12 6－15	2	中江由美 高木さやか
D2	渡邉孝子 西城佳奈	2	15－5 6－15 15－8	1	上田絵美 吉田香織
S2	松尾宏美	2	11－7 11－2	0	中江由美
S3	西城佳奈				上田絵美

GT24	聖ウルスラ学院（宮城）		（3－0）		土佐女子（高知）
S1	平山愛	2	11－3 11－1	0	岡本真奈
D1	鎌田良 寺本悦子	2	15－9 15－12	0	野中美希 伊藤愛娘
D2	田所めぐみ 桑原いくみ	2	15－5 15－2	0	岡林知佐 土居樹理子
S2	寺本悦子				野中美希
S3	鎌田良				岡林知佐

GT25	金沢向陽（石川）		（3－0）		小山城南（栃木）
S1	西宏予	2	11－1 11－1	0	森山裕子
D1	田村恵里 舛田恵	2	15－0 15－3	0	伊澤沙織 水橋奈美
D2	渡辺愛香 曽我寛美	2	15－3 15－0	0	古日山有子 小室智代
S2	舛田恵				伊澤沙織
S3	田村恵里				水橋奈美

女子　学校対抗戦
2回戦

GT26	昭和女子（大分）	（3－0）	大府（愛知）
S1	赤尾亜希	2 [11－5 11－1] 0	本田正恵
D1	末綱聡子 赤尾美代	2 [15－2 15－0] 0	野田智津子 小田真由美
D2	江島理恵 柿本愛	2 [12－15 15－10 15－10] 1	柿田鮎美 川戸和子
S2	末綱聡子	[　]	柿田鮎美
S3	赤尾美代	[　]	川戸和子

GT27	山陽女子（岡山）	（3－0）	前橋東（群馬）
S1	守屋仁美	2 [11－1 11－2] 0	中沢享美
D1	井山美里 谷口貴美	2 [15－1 9－15 15－3] 1	小林愛子 南指原望美
D2	小田倫子 谷口智子	2 [15－6 15－10] 0	大杉真穂 田中千明
S2	谷口貴美	[　]	南指原望美
S3	井山美里	[　]	小林愛子

GT28	高岡西（富山）	（3－2）	佐賀女子（佐賀）
S1	五十嵐愛里	1 [8－11 12－10 11－12] 2	田中理美
D1	幡谷好美 桂下千津恵	2 [18－14 18－14] 0	祝満子 加茂路代
D2	藤井夏紀 吉澤奈美	0 [11－15 8－15] 2	納富直子 脇陽子
S2	幡谷好美	2 [11－3 11－4] 0	祝満子
S3	田村美幸	2 [11－3 11－6] 0	脇陽子

GT29	西乙訓（京都）	（3－0）	柏陽（神奈川）
S1	干場美甫	2 [8－11 11－7 11－3] 1	谷澤紗代
D1	木村加代子 日野香織	2 [15－11 6－15 15－4] 1	橋場みゆき 辻野愛
D2	市浦祐子 小林聡子	2 [15－3 15－6] 0	定富泉 青柳絵美
S2	木村加代子	[　]	橋場みゆき
S3	日野香織	[　]	辻野愛

GT30	日本橋女学館（東京）	（3－0）	鹿児島女子（鹿児島）
S1	山田万莉子	2 [11－6 11－2] 0	前野聡子
D1	黒川真緒 佐藤羽	2 [15－3 15－2] 0	下和田紗佳 久保美樹子
D2	依田有加里 楠恵	2 [15－5 15－1] 0	福島貴子 山下和子
S2	黒川真緒	[　]	福島貴子
S3	楠恵	[　]	山下和子

GT31	県立岐阜商業（岐阜）	（3－1）	新居浜西（愛媛）
S1	高崎ちほ	2 [11－3 11－5] 0	真鍋絵理
D1	森鶴子 堀江祐香	2 [15－5 15－4] 0	横井飛鳥 浦野芽衣
D2	松岡栄実 奥村早代	0 [17－18 14－17] 2	加藤麻実 山内香織
S2	森鶴子	2 [11－1 11－7] 0	横井飛鳥
S3	奥村早代	[　]	加藤麻実

GT32	新潟青陵（新潟）	（3－1）	四天王寺（大阪）
S1	江部真梨	2 [11－6 11－8] 0	田島由衣
D1	岡香織 倉井郁美	0 [4－15 1－15] 2	安城美華 恵良恵
D2	媚山映里 前田幸	2 [15－5 15－4] 0	菅原貴子 杉山直子
S2	倉井郁美	2 [11－7 11－5] 0	恵良恵
S3	媚山映里	[　]	安城美華

GT33	九州国際大学付属（福岡）	（3－0）	前沢（岩手）
S1	木村佳苗	2 [11－0 11－1] 0	佐々木歩美
D1	中内景子 藤本乃恵	2 [15－7 15－0] 0	小野道代 佐藤奏恵
D2	松尾美穂子 石井奈緒	2 [15－10 15－1] 0	渡邊智子 平賀香緒里
S2	中内景子	[　]	小野道代
S3	松尾美穂子	[　]	佐藤奏恵

女子　学校対抗戦

3回戦

GT３４	埼玉栄（埼玉）	（３－１）	熊本信愛女学院（熊本）
S1	滝内由香里	2 [11－5, 12－10] 0	喜多村鮎美
D1	大熊倫子 大下詩織	2 [15－4, 15－4] 0	野口理加 松本舞子
D2	古橋良子 山田祥子	0 [7－15, 6－15] 2	田上千晴 戸泉真理
S2	大熊倫子	2 [11－1, 11－5] 0	松本舞子
S3	大下詩織	[　]	田上千晴

GT３５	香川中央（香川）	（３－０）	札幌静修（南北海道）
S1	西岡佑実子	2 [11－6, 11－0] 0	本田いずみ
D1	黒川加奈子 戸城千明	2 [15－8, 15－10] 0	沼田真奈美 岩岡知子
D2	岸田鈴代 蓮井久美	2 [15－9, 15－6] 0	中田麻美 三品美智子
S2	黒川加奈子	[　]	中島輝美
S3	岸田鈴代	[　]	沼田真奈美

GT３６	暁（三重）	（３－０）	長崎女子（長崎）
S1	奥田尚子	2 [11－7, 11－3] 0	小森亜希
D1	松尾宏美 川東麻美	2 [15－1, 15－7] 0	上中康恵 松下佳織
D2	渡邉孝子 西城佳奈	2 [18－13, 15－8] 0	満島良子 松田友美
S2	松尾宏美	[　]	髙木奈津子
S3	西城佳奈	[　]	松田友美

GT３７	金沢向陽（石川）	（３－２）	聖ウルスラ学院（宮城）
S1	西宏予	2 [11－1, 11－7] 0	平山愛
D1	田村恵里 舛田恵	2 [15－3, 15－2] 0	田所めぐみ 桑原いくみ
D2	渡辺愛香 曽我寛美	0 [7－15, 8－15] 2	鎌田良 寺本悦子
S2	舛田恵	キケン [7－11, 11－4, －] 1	寺本悦子
S3	田村恵里	2 [11－7, 11－0] 0	鎌田良

S2は，第３ゲームに入る前に，S3が終了したため，舛田が棄権，寺本の勝利となる．

GT３８	昭和女子（大分）	（３－２）	山陽女子（岡山）
S1	赤尾亜希	1 [11－6, 8－11, 8－11] 2	守屋仁美
D1	末綱聡子 赤尾美代	2 [15－7, 15－1] 0	小田倫子 谷口智子
D2	倉満麗華 宮崎優美子	1 [18－17, 9－15, 7－15] 2	井山美里 谷口貴美
S2	末綱聡子	2 [11－3, 11－4] 0	谷口貴美
S3	赤尾美代	2 [11－6, 11－8] 0	井山美里

GT３９	高岡西（富山）	（３－０）	西乙訓（京都）
S1	五十嵐愛里	2 [11－4, 11－1] 0	千場美甫
D1	幡谷好美 桂下千津恵	2 [15－2, 15－2] 0	小林聡子 市浦祐子
D2	藤井夏紀 吉澤奈美	2 [7－15, 17－14, 15－9] 1	木村加代子 日野香織
S2	幡谷好美	[　]	日野香織
S3	田村美幸	[　]	木村加代子

GT４０	日本橋女学館（東京）	（３－０）	県立岐阜商業（岐阜）
S1	山田万莉子	2 [11－0, 11－1] 0	高崎ちほ
D1	黒川真緒 佐藤羽	2 [15－9, 15－8] 0	松岡栄実 奥村早代
D2	依田有加里 楠恵	2 [15－6, 18－16] 0	森鶴子 堀江祐香
S2	黒川真緒	[　]	堀江祐香
S3	楠恵	[　]	森鶴子

GT４１	九州国際大学付属（福岡）	（３－１）	新潟青陵（新潟）
S1	木村佳苗	2 [11－7, 12－11] 0	江部真梨
D1	中内景子 松尾美穂子	2 [15－1, 15－1] 0	岡香織 佐野望
D2	奥村加恵 藤本乃恵	ケガ1 [15－12, 5－1]	媚山映里 前田幸
S2	松尾美穂子	2 [11－3, 11－0] 0	倉井郁美
S3	中内景子	[　]	媚山映里

D2は，藤本の膝の故障のため第２ゲームの途中で棄権．媚山・前田組の勝利となる．

女子　学校対抗戦

準々決勝

GT４２	香川中央（香川）	（３－０）	埼玉栄（埼玉）
S1	西岡佑実子	2 [5－11 11－3 11－8] 1	滝内由香里
D1	黒川加奈子 戸城千明	2 [15－10 15－9] 0	大熊倫子 大下詩織
D2	岸田鈴代 蓮井久美	2 [15－3 15－2] 0	古橋良子 山田祥子
S2	黒川加奈子	[　]	大下詩織
S3	岸田鈴代	[　]	大熊倫子

GT４４	昭和女子（大分）	（３－１）	高岡西（富山）
S1	江島理恵	0 [0－11 7－11] 2	五十嵐愛里
D1	末綱聡子 赤尾美代	2 [15－12 15－2] 0	藤井夏紀 吉澤奈美
D2	倉満麗華 赤尾亜希	2 [18－15 17－18 15－3] 1	幡谷好美 桂下千津恵
S2	赤尾美代	2 [7－11 11－4 11－2] 1	田村美幸
S3	末綱聡子	[　]	幡谷好美

GT４３	金沢向陽（石川）	（３－０）	暁（三重）
S1	西宏予	2 [11－3 11－1] 0	奥田尚子
D1	舛田恵 田村恵里	2 [15－1 15－6] 0	松尾宏美 川東麻美
D2	渡辺愛香 曽我寛美	2 [15－7 15－9] 0	渡邉孝子 西城佳奈
S2	舛田恵	[　]	松尾宏美
S3	田村恵里	[　]	西城佳奈

GT４５	九州国際大学付属（福岡）	（３－２）	日本橋女学館（東京）
S1	木村佳苗	1 [3－11 11－9 6－11] 2	山田万莉子
D1	中内景子 松尾美穂子	2 [15－4 15－5] 0	黒川真緒 佐藤羽
D2	石井奈緒 田ノ上永利子	0 [9－15 9－15] 2	依田有加里 楠恵
S2	中内景子	2 [11－10 11－5] 0	楠恵
S3	松尾美穂子	2 [11－6 11－4] 0	黒川真緒

女子 学校対抗戦

準決勝

GT４６	金沢向陽（石川）	（３－１）	香川中央（香川）
S1	西　宏予 1	6－11 11－5 7－11	2 西岡佑実子
D1	田村恵里 舛田　恵	2 15－4 15－11	0 黒川加奈子 戸城千明
D2	曽我寛美 渡辺愛香	2 12－15 15－10 15－10	1 岸田鈴代 蓮井久美
S2	舛田　恵	2 11－4 11－1	0 黒川加奈子
S3	田村恵里		岸田鈴代

GT４７	九州国際大学付属（福岡）	（３－２）	昭和女子（大分）
S1	木村佳苗 2	11－2 11－2	0 江島理恵
D1	奥村加恵 田ノ上永利子	0 4－15 9－15	2 末綱聡子 赤尾美代
D2	中内景子 松尾美穂子	2 15－8 15－2	0 倉満麗華 赤尾亜希
S2	中内景子	0 6－11 7－11	2 末綱聡子
S3	松尾美穂子	2 5－11 11－2 11－3	1 赤尾美代

大会３連覇を狙う埼玉栄を３対０で破り勢いに乗る地元期待の香川中央と、この３年間で準優勝が２回の実力校金沢向陽との対戦となった。

第１シングルスは、大型２年生同士の対戦となり、西岡のスマッシュがコーナーに決まり7-5とリード。ラリーが続いたが、西岡がそのまま押し切った。第２ゲームは、西の前後の揺さぶりやスマッシュが決まり始め、逆に7-1とリードし、粘る西岡を振り切った。ファイナルゲームは、西岡が2-6とリードされたが、チェンジエンド後、集中力を高め、8-7と逆転し、そのまま逃げ切った。

第１ダブルスは、主力同士の戦いとなったが、攻守に安定感のある田村・舛田組が常にリードして、粘る黒川・戸城組を振り切り２ゲームを連取した。

第２ダブルスと第２シングルスは並行試合となり、目が離せない展開となった。
第２シングルスは、舛田が、5-0とリードし、ここから黒川が4-10と粘りを見せたが、そのまま11-4と舛田が押し切った。２ゲーム目も舛田が、クリアでバックを攻め、またスマッシュがコーナーに決まり、11-1と圧勝した。

この時点で、２－１と金沢向陽のリードで、勝負は第２ダブルス次第になった。第１ゲーム、5-5と接戦になり、岸田・蓮井組が10-6とリードしたが、10-10と追いつかれた。ここからの勝負どころで落ち着いて攻めた岸田・蓮井組がポイントを重ね、15-12で第１ゲームを取った。第２ゲームも接戦となり、7-7から一進一退の攻防が続き、今度は逆に曽我・渡辺組が攻撃の主導権を握り、15-10で第２ゲームを取った。ファイナルゲームは、２ゲーム目の後半の勢いが続き、曽我・渡辺組が8-2とリードしチェンジエンドとなった。ここから、勝ちを意識したのかプレーが消極的になり、岸田・蓮井組が反撃し10-13と追い上げた。しかし、最後は、粘る岸田・蓮井組を振り切り、15-10で退けた。

金沢向陽は、３対１で２年振りの決勝に進出し、初優勝に向け大きく弾みをつけた。

昨年の準決勝と同じ対戦相手となった準決勝第２試合。初の決勝進出をかけた昭和女子と、２年連続決勝進出を狙う九州国際大学付属とが熱戦を繰り広げた。

第１シングルス。第１ゲームは、速い動きと切れのあるスマッシュを効果的に使った木村が常に主導権を握り、5-1とリード。対する江島も粘り続けようとするが、ロビング等を外に出してしまい、11-2で木村が取る。第２ゲーム前半、やや疲れ気味の江島に対し、木村は攻撃の手を緩めず、6-1と点差を拡げていく。江島も何とか食い下がろうとしてサービスオーバーを続けるが、なかなかポイント出来ず。九州国際大学付属が第１シングルスを先取した。

第１ダブルス。末綱・赤尾(美)組の積極的に攻めるプレーと角度のあるスマッシュに対し、奥村・田ノ上組はリズムに乗れず、第１ゲーム9-1とリードされる。なかなか攻撃に転ずることの出来ない奥村・田ノ上組は、14点取られてから3点連取して粘ろうとするが、結局、末綱・赤尾組が15-4で取る。第２ゲームが始まると、末綱・赤尾組が5-0と点差を拡げたが、ミスが目立ち始め6-8と逆転される。しかし、積極的に相手を攻めて再び逆転し15-9で第２ゲームも取った。

１対１で迎えた第２ダブルス。中内・松尾組は緩急ある攻撃で相手を揺さぶり、9-3となる。一方、倉満・赤尾(亜)組は、中内の威力あるスマッシュに悩まされ、第１ゲームは、中内・松尾組が取った。第２ゲームに入っても、中内・松尾組は安定したプレーを続け、15-2で相手を退けた。

第２シングルス。最初のうちは互角の戦いとなる。互いにポイントを少しずつ重ね、6-6となるが、連戦で多少疲れの見える中内を動かした末綱が連続点を取り、第１ゲーム11-6で終わる。第２ゲームも中盤まで接戦となるが、最後まで集中したプレーを続けた末綱が取る。

ここまでで２対２。最後の第３シングルス。第１ゲーム中頃まではサービスオーバーを繰り返しながら互いに点を重ねたが、5-5から赤尾(美)が攻め続けて11-5で取る。第２・３ゲームは一転して松尾の流れで展開し、追い込まれても厳しいコースに返していくプレーで赤尾のリズムを崩し、２点と３点で退けて、決勝進出を果たした。

女子　学校対抗戦

決勝

GT４８	九州国際大学付属（福　岡）（３－２）金沢向陽（石　川）				
S1	木村佳苗	0	[7－11 3－11]	2	西　宏予
D1	中内景子 松尾美穂子	2	[15－11 15－4]	0	田村恵里 舛田　恵
D2	奥村加恵 田ノ上永利子	2	[15－7 15－12]	0	渡辺愛香 曽我寛美
S2	中内景子（ケガ）		[11－12 6－6]	1	舛田　恵
S3	松尾美穂子	2	[11－6 11－6]	0	田村恵里

S2は，S3終了のため，中内が途中棄権，舛田の勝利となる．

初優勝をかけての戦いとなった。第１シングルスと第１ダブルス・第２ダブルスが並行して入った。

第１シングルスは、4-2と序盤木村がリードした。しだいに西が安定したプレーで５オールまで追いついた。その後も７オールとなり、8-7と西がリードしそのままゲームを取った。
第２ゲーム。序盤から西の好調なペースが続き7-3となり、木村がミスを連発し一方的なゲームとなりあっさりと試合が終わった。

第１ダブルスは、田村と昨年度個人対抗ダブルス優勝の舛田とのペアと中内・松尾ペアの対戦であった。序盤7-2と中内・松尾ペアのリードで10-5までいった。その後も中内・松尾ペアが長いラリーを制して13-6までいった。攻撃・守備とも安定し、14-6とゲームポイントを取ったがその後、田村・舛田ペアが追撃をみせたが、果敢な攻撃で第１ゲームを制した。第２ゲームに入っても田村・舛田ペアのミスが目立ち、4-4と試合は拮抗した。しかし、中内・松尾ペアがミスをせず長いラリーを制していき、10-4とリードした。その後も中内・松尾ペアは相手のミスを誘い一方的に14-4までいき、そのまま試合が終わった。前年度のダブルスチャンピオンに自分たちのプレーをさせなく、中内・松尾ペアは堅実な攻撃と守りがすばらしかった。

第２ダブルスは奥村・田ノ上ペアが一方的に攻撃し13-4までいった。何回かのサービスオーバーの末、奥村・田ノ上ペアが１ゲームを取った。第２ゲーム序盤は渡辺・曽我ペアの疲れが見え始め、5-1と奥村・田ノ上ペアがリードした。その後も渡辺・曽我ペアのミスが多く11-1まで第１ゲーム同様一方的な試合となった。13-3と終盤もペースはそのままで14-4となった。しかし渡辺・曽我ペアも盛り返し12-14までいったが、最後は自力にものをいわせ奥村・田ノ上ペアが15-12と振り切った。

第２シングルスと第３シングルスは同時並行で行われた。第２シングルスは序盤3-1と中内がリードした。舛田のバックアウトなどのミスが目立ち8-2と中内がリードしたが、中盤しだいに舛田の攻撃が決まり始め6-8となり、終盤、舛田も粘り強く９オールのセテイングまで追いついた。セテイングに追いついてからも舛田のペースは衰えず2-0のゲームポイントを取ったが、すぐに自分からのミスで２オールと追いつかれたが、最後はあっさりとゲームを取った。２ゲーム目になっても舛田のスマッシュ・カットが決まり始めそのまま4-0までいった。中内も粘り強く反撃し４オールまでいき、６オールとなったところで第３シングルスが終了して中内が棄権し試合が終わった。

第３シングルスは、エース松尾が堅実なプレーで相手のミスを誘い7-2と大きくリードした。しかし田村も長いラリーになってもミスをせず、逆に相手のサイドアウトのミスを誘い6-7まで追いついたが、終盤自滅をして10-6となり自分のヘアピンがネットを越えずあっさりとゲームを落とした。第２ゲームに入り、序盤、田村のペースとなり6-3と点を重ねた。 しかし、松尾も粘りを見せ始め６オールまで追いつき逆転した。その後、中盤は一進一退であったが。落ち着いたプレーをした松尾が相手のミスであっさりと11-6でゲームを決め、九州国際大学付属高等学校が初優勝を決めた。

男子　個人対抗戦　ダブルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 1	矢口文平 神立奉文 （茨城・茗渓学園）	2	15－12 15－3	0	亀岡勇 松永頼陽 （徳島・城東）
BD 2	伊藤俊幸 佐藤茂雄 （岩手・花巻農業）	2	15－12 15－3	0	清水昭宏 矢島啓企 （長野・茅野）
BD 3	原田優樹 杵鞭丈朗 （京都・西乙訓）	2	15－6 15－4	0	國重将司 磯部健 （山口・西京）
BD 4	守屋昌弘三 大薗譲二 （奈良・添上）	2	18－16 15－13	0	深迫利幸 末永隆丸 （鹿児島・鹿児島商業）
BD 5	水口貴夫 近藤晃 （新潟・北越）	2	15－5 15－3	0	佐藤一幸 佐々木典幸 （秋田・横手工業）
BD 6	小森基貴 沢田祥浩 （和歌山・那賀）	2	15－4 15－17 17－15	1	日置将士 米野秀幸 （千葉・千葉敬愛）
BD 7	北野英輔 福山太郎 （長崎・長崎西）	2	12－15 15－7 15－12	1	鈴木裕策 後藤哲志 （北北海道・旭川工業）
BD 8	堀直人 今井雄太 （群馬・前橋東）	2	15－4 14－17 15－9	1	山名正晃 谷口俊明 （岡山・瀬戸南）
BD 9	小野慎太郎 金田宗典 （山形・新庄工業）	2	15－11 15－5	0	野村征司 光田翼 （愛知・天白）
BD 10	冨高崇由 嶋田哲也 （宮崎・宮崎工業）	2	15－10 15－10	0	谷川充 中澤純一 （山梨・甲府商業）
BD 11	永井寿 末吉智史 （大阪・柏原）	2	15－1 16－17 15－5	1	橘一也 千葉健太郎 （宮城・米谷工業）
BD 12	森田新 諸熊圭一 （佐賀・唐津南）		－ －	キケン	矢倉和也 嶋田純也 （鳥取・米子商業）
BD 13	川端將史 寺崎友晴 （神奈川・川崎総合科学）	2	15－2 15－8	0	林勇太 上田啓貴 （高知・土佐）
BD 14	鈴木健二 市川典孝 （栃木・作新学院高等部）	2	15－8 15－5	0	藤田旨則 東村亮輔 （兵庫・加古川東）
BD 15	古川将 佐藤伴哉 （青森・東奥学園）	2	10－15 15－12 15－6	1	西田英介 加来佑介 （大分・情報科学）
BD 16	森川剛史 谷川裕司 （香川・坂出工業）	2	15－10 15－6	0	佐々木二郎 軒村豊 （静岡・伊東商業）
BD 17	水上桂輔 田中佑卓 （富山・富山商業）	2	15－9 15－5	0	伊敷和志 岸本隼人 （沖縄・糸満）

男子　個人対抗戦　ダブルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 18	寺西健士 畑豊 （和歌山・新宮商業）	2	3－15 15－10 15－11	1	冨野弘太 茂木嘉洋 （秋田・秋田中央）
BD 19	小谷優 小谷剛 （鹿児島・鹿児島商業）	2	15－6 15－10	0	加藤健生 及川義明 （千葉・西武台千葉）
BD 20	千田達也 五嶋健太 （岩手・前沢）	2	15－7 15－11	0	横山泰之 杉山佳央 （岐阜・県立岐阜商業）
BD 21	大森健司 大出月祐也 （山梨・甲府商業）	2	12－15 15－3 15－13	1	篠崎良介 田添亮 （長崎・長崎北）
BD 22	山下淳 広瀬雅士 （石川・金沢市立工業）	2	17－14 15－12	0	橋元隆児 浜砂宏基 （宮崎・　妻）
BD 23	真鍋崇 坂庭尚之 （群馬・前橋東）	2	15－4 15－12	0	佐々木広人 佐々木優 （島根・大東）
BD 24	長嶋寿夫 井上賢史 （大分・日田林工）	2	10－15 15－5 15－7	1	明石浩和 橋本悠司 （大阪・柏原）
BD 25	倉持大輔 平塚賢 （茨城・常総学院）	2	15－7 15－6	0	坂本忠昭 竹本圭吾 （山口・山口）
BD 26	高橋卓也 和田瞬 （神奈川・川崎総合科学）	2	15－11 15－9	0	内田勝基 西村健 （福岡・九州共立大学八幡西）
BD 27	福山奉章 田中康貴 （兵庫・姫路東）	2	5－15 15－11 17－14	1	酒井洋介 林健二 （長野・岡谷工業）
BD 28	垣内大輔 岡野史裕 （栃木・作新学院高等部）	2	15－7 15－10	0	滝口剛 山本哲也 （広島・安佐北）
BD 29	今野隆史 佐藤洋幸 （山形・鶴岡工業）	2	15－8 15－7	0	茶谷一平 藤巻裕昌 （愛知・天白）
BD 30	金城春樹 知念正太 （沖縄・沖縄水産）	2	12－15 15－10 15－11	1	大倉和也 篠崎予乙 （福井・足羽）
BD 31	伊藤潤 荒井善和 （福島・会津工業）	2	15－2 15－10	0	高田正和 東出有祐 （京都・京都両洋）
BD 32	佐々木潤 舘田真哉 （青森・東奥義塾）	2	15－3 15－4	0	河島洋 小引寛也 （静岡・富士）
BD 33	吉崎雅士 松井咲仁 （愛媛・新田）	2	15－9 15－12	0	徳山康崇 竹中直志 （鳥取・倉吉工業）
BD 34	木田圭亮 安村康介 （東京・関東第一）	2	15－0 15－5	0	中山直也 山崎貴 （佐賀・唐津工業）

男子　個人対抗戦　ダブルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 35	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－5 15－6	0	矢口文平 神立奉文 （茨城・茗渓学園）
BD 36	伊藤俊幸 佐藤茂雄 （岩手・花巻農業）	2	12－15 18－16 15－9	1	原田優樹 杵鞭丈朗 （京都・西乙訓）
BD 37	山下豪 佐野明 （東京・関東第一）	2	15－8 15－9	0	守屋昌三弘 大薗譲二 （奈良・添上）
BD 38	村城進 新門耕一 （三重・暁）	2	18－17 17－14	0	水口貴夫 近藤晃 （新潟・北越）
BD 39	前原亮裕 前田丈博 （香川・高松商業）	2	15－0 15－7	0	小森基貴 沢田祥浩 （和歌山・那賀）
BD 40	北野英輔 福山太郎 （長崎・長崎西）	2	15－1 15－12	0	藤原憲行 山崎一慶 （島根・松江西）
BD 41	堀直人 今井雄太 （群馬・前橋東）	2	15－9 15－11	0	山崎茂紀 川上善和 （福井・勝山）
BD 42	池田信太郎 岡田淳 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－1 15－3	0	小野慎太郎 金田宗典 （山形・新庄工業）
BD 43	酒井忠相 茶谷徳靖 （石川・金沢市立工業）	2	15－8 15－1	0	冨高崇由 嶋田哲也 （宮崎・宮崎工業）
BD 44	永井寿 末吉智史 （大阪・柏原）	2	15－12 15－3	0	則武達 近藤周志 （岐阜・県立岐阜商業）
BD 45	齋藤誠二 矢木教簡 （福島・会津工業）	2	15－1 15－7	0	森田新 諸熊圭一 （佐賀・唐津南）
BD 46	川端将史 寺崎友晴 （神奈川・川崎総合科学）	2	17－14 15－8	0	橋本暁人 早坂幸平 （南北海道・札幌第一）
BD 47	鈴木健二 市川典孝 （栃木・作新学院高等部）	2	15－8 15－12	0	石川雅嗣 越智師淳 （愛媛・新居浜東）
BD 48	下前陽平 関本稔 （広島・安佐北）	2	17－14 15－7	0	古川将 佐藤伴哉 （青森・東奥学園）
BD 49	森川剛史 谷川裕司 （香川・坂出工業）	―	― ―	キケン	橋村竜彦 樅木健一 （埼玉・上尾）
BD 50	梅本修平 松本紘二 （滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－10 15－6	0	水上桂輔 田中佑卓 （富山・富山商業）

男子　個人対抗戦　ダブルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 51	安徳和哉 二宮和敬（香川・高松商業）	2	15－5 15－0	0	寺西健士 畑豊高（和歌山・新宮商業）
BD 52	小谷優 小谷剛（鹿児島・鹿児島商業）	2	15－10 15－4	0	宮本雅人 平井光進（富山・不二越工業）
BD 53	皆川信郎 吉田仁（南北海道・札幌第一）	2	7－15 15－5 15－10	1	千田達也 五嶋健太（岩手・前沢）
BD 54	渡邉稔 倉岡祐樹（岡山・水島工業）	2	17－16 15－11	0	大森健司 出月祐也（山梨・甲府商業）
BD 55	山下淳 広瀬雅士（石川・金沢市立工業）	2	12－15 15－8 15－5	1	三上紘由 板山博文（宮城・宮城県工業）
BD 56	奥西旭則 北尾政春（奈良・添上）	2	13－15 15－12 15－10	1	真鍋崇 坂庭尚之（群馬・前橋東）
BD 57	長嶋寿夫 井上賢史（大分・日田林工）	2	15－5 15－7	0	西岡宏記 力丸和宏（徳島・城東）
BD 58	倉持大輔 平塚賢（茨城・常総学院）	2	15－3 15－3	0	山田隆一 鎌田正幸（三重・暁）
BD 59	松本章 矢野真吾（北北海道・旭川工業）	2	10－15 15－6 15－6	1	高橋卓也 和田瞬（神奈川・川崎総合科学）
BD 60	神内卓也 大前健次（香川・坂出工業）	2	15－4 15－1	0	福山奉章 田中康貴（兵庫・姫路東）
BD 61	岩下裕一 平山航（熊本・八代東）	2	15－7 15－9	0	垣内大輔 岡野史裕（栃木・作新学院高等部）
BD 62	尾崎勝久 稲垣翔悟（滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－6 15－5	0	今野隆史 佐藤洋幸（山形・鶴岡工業）
BD 63	平山政史 川崎和宗（埼玉・上尾）	2	15－7 15－3	0	金城春樹 知念正太（沖縄・沖縄水産）
BD 64	伊藤潤 荒井善和（福島・会津工業）	2	15－6 15－3	0	田中啓 細美智孝（高知・土佐）
BD 65	佐々木潤 舘田真哉（青森・東奥義塾）	2	15－10 15－5	0	吉崎雅士 松井咲仁（愛媛・新田）
BD 66	木田圭亮 安村康介（東京・関東第一）	2	18－13 15－1	0	桜井勝仁 芦田寛（新潟・北越）

男子　個人対抗戦　ダブルス
3回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 67	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－3 15－4	0	伊藤俊幸 佐藤茂雄 （岩手・花巻農業）
BD 68	山下豪 佐野明 （東京・関東第一）	2	15－5 15－1	0	村城進 新門耕一 （三重・暁）
BD 69	前原亮裕 前田丈博 （香川・高松商業）	2	15－5 15－4	0	北野英輔 福山太郎 （長崎・長崎西）
BD 70	池田信太郎 岡田淳 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－5 15－2	0	堀直人 今井雄太 （群馬・前橋東）
BD 71	酒井忠相 茶谷徳靖 （石川・金沢市立工業）	2	15－8 15－4	0	永井寿 末吉智史 （大阪・柏原）
BD 72	川端将史 寺崎友晴 （神奈川・川崎総合科学）	2	15－2 15－18 15－7	1	齋藤誠二 矢木教簡 （福島・会津工業）
BD 73	鈴木健二 市川典孝 （栃木・作新学院高等部）	2	10－15 15－11 17－14	1	下前陽平 関本稔 （広島・安佐北）
BD 74	梅本修平 松本紘二 （滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－10 15－12	0	森川剛史 谷川裕司 （香川・坂出工業）
BD 75	安徳和哉 宮和敬 （香川・高松商業）	2	13－18 15－6 15－0	1	小谷優 小谷剛 （鹿児島・鹿児島商業）
BD 76	渡邉稔 倉岡祐樹 （岡山・水島工業）	2	17－15 17－16	0	皆川信郎 吉田仁 （南北海道・札幌第一）
BD 77	奥西旭則 北尾政春 （奈良・添上）	2	14－18 15－3 15－10	1	山下淳 広瀬雅士 （石川・金沢市立工業）
BD 78	倉持大輔 平塚賢 （茨城・常総学院）	2	15－7 15－5	0	長嶋寿夫 井上賢史 （大分・日田林工）
BD 79	松本章 矢野真吾 （北北海道・旭川工業）	2	15－7 15－12	0	神内卓也 大前健次 （香川・坂出工業）
BD 80	尾崎勝久 稲垣翔悟 （滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－8 15－4	0	岩下裕一 平山航 （熊本・八代東）
BD 81	平山政史 川崎和宗 （埼玉・上尾）	2	15－6 15－8	0	伊藤潤 荒井善和 （福島・会津工業）
BD 82	木田圭亮 安村康介 （東京・関東第一）	2	15－3 15－8	0	佐々木潤 舘田真哉 （青森・東奥義塾）

男子　個人対抗戦　ダブルス
4回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 83	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－5 15－5	0	山下豪 佐野明 （東京・関東第一）
BD 84	池田信太郎 岡田淳 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－7 15－6	0	前原亮裕 前田丈博 （香川・高松商業）
BD 85	酒井忠相 茶谷徳靖 （石川・金沢市立工業）	2	15－6 15－10	0	川端將史 寺崎友晴 （神奈川・川崎総合科学）
BD 86	梅本修平 松本紘二 （滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－17 15－6 15－8	1	鈴木健二 市川典孝 （栃木・作新学院高等部）
BD 87	安徳和哉 二宮和敬 （香川・高松商業）	2	15－9 15－5	0	渡邉稔 倉岡祐樹 （岡山・水島工業）
BD 88	倉持大輔 平塚賢 （茨城・常総学院）	2	15－12 15－8	0	奥西旭則 北尾政春 （奈良・添上）
BD 89	尾崎勝久 稲垣翔悟 （滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	18－13 15－5	0	松本章 矢野真吾 （北北海道・旭川工業）
BD 90	平山政史 川崎和宗 （埼玉・上尾）	2	15－11 17－18 15－9	1	木田圭亮 安村康介 （東京・関東第一）

男子　個人対抗戦　ダブルス
準々決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 91	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－9 15－9	0	池田信太郎 岡田淳 （福岡・九州国際大学付属）
BD 92	酒井忠相 茶谷徳靖 （石川・金沢市立工業）	2	15－4 15－11	0	梅本修平 松本紘二 （滋賀・延暦寺学園比叡山）
BD 93	安徳和哉 二宮和敬 （香川・高松商業）	2	15－7 15－13	0	倉持大輔 平塚賢 （茨城・常総学院）
BD 94	平山政史 川崎和宗 （埼玉・上尾）	2	15－8 17－14	0	尾崎勝久 稲垣翔悟 （滋賀・延暦寺学園比叡山）

男子　個人対抗戦　ダブルス

準決勝

第１試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 95	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－11 12－15 15－9	1	酒井忠相 茶谷徳靖 （石川・金沢市立工業）

第１ゲームは、酒井・茶谷組のサービスで始まり、動きにやや硬さの見られる大東・中村組から３点を先取した。その後、大東・中村組が２点を取り、リズムに乗れるかと見られたが、2-6とリードを拡げられた。ここから、本来の調子を取り戻し、６オールまで挽回した。その後、速い動きでドライブ・スマッシュ攻撃を続ける大東・中村組と、息の合ったコンビネーションで堅い守りを続ける酒井・茶谷組が、それぞれの持ち味を出し、一進一退の攻防が続き、10-11の大接戦となった。ここから、大東・中村組が強いスマッシュをコーナーに決め、ミスを誘い、粘る酒井・茶谷組を振り切り、５点を連取して、第１ゲームを先取した。

第２ゲームは、序盤3-3の攻防が続き、酒井・茶谷組がリズムに乗り6-3とリードした。ここから、見応えのあるラリーが続き、互いに得点を重ね、酒井・茶谷組が10-7とした後、テンポのよい攻撃を続け14-8とゲームポイントを握るが、大東・中村組もここから粘りを見せ12-14と２点差まで追い上げた。しかし、最後はスマッシュを決めて、酒井・茶谷組が２ゲーム目を15-12で取り、ファイナルゲームへともつれ込んだ。

第３ゲームは、自分の持ち味を出し、3-3の攻防が続いたが、お互いにサービスミスやネットに引っかけるミスが目立つようになった。大東・中村組が6-5と１点リードしたあたりから本来の攻撃にリズムが出て、11-5とリードを拡げた。その後、ラリーが続き、お互いに得点を重ねる。14-9から最後は、酒井・茶谷組のスマッシュがバックバウンダリーラインを割り、大東・中村組がゲームカウント２－１で、決勝に進出した。

準決勝

第２試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 96	平山政史 川崎和宗 （埼玉・上尾）	2	15－6 15－4	0	安徳和哉 二宮和敬 （香川・高松商業）

地元の応援を背に、学校対抗に続いて決勝進出を狙う高松商業の安徳・二宮組と、準決勝で惜敗した学校対抗戦の無念を個人戦で果たしたい上尾の平山・川崎組の対決となった。

第１ゲーム。まず、平山・川崎組が、ネット前に浮いたシャトルを見逃さず攻撃をして2-0とリード。数回のサービスオーバーの後、スマッシュ力のある二宮が後方に回って攻撃をし、安徳・二宮組が１点を取る。ところが、それから安定したレシーブ力を持つ平山・川崎組に対して、安徳・二宮組はなかなか攻撃パターンが作れず、3-8とリードを拡げられる。その後もリズムに乗れず、12点まで連続点を許す。サービスオーバーの後、粘りを見せた安徳・二宮組ではあったが、平山・川崎組は厳しいコースに繰り出すリターンによって15-6と第１ゲームを制した。

第２ゲームが始まると、相手のミスをついて安徳・二宮組が2-0とリードする。しかし、シャトルを連続して外に出し、ファーストサーバー時に３点を続けて与えてしまう。セカンドサーバーに交替してから、平山・川崎組は正確なレシーブとドライブを厳しいコースにリターンして揺さぶり、8-2と一気に点差を拡げる。また、隙を見つけては、平山の威力あるジャンピングスマッシュ等を用いて攻撃に転じ、常に主導権を握った展開となる。そして、10-4の時の長い攻防で繰り返されたラリーを制した平山・川崎組が勢いに乗って連続５点を取り、決勝進出を果たした。

男子　個人対抗戦　ダブルス
決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BD 97	大東真也 中村寿史 （熊本・八代東）	2	15－8 18－14	0	平山政史 川崎和宗 （埼玉・上尾）

男子ダブルス決勝は、準決勝で金沢市立工業に苦しめられた大東・中村組と平山・川崎組の対戦となった。

１ゲーム目は、上尾ペアのサービスから始まる。1-5と上尾ペアは波に乗りきれない状態から5-5と並ぶところまでは追いついた。しかし、大東・中村組のスマッシュに少しずつ離され5-9。以後も要所にミスが出て8-12と中盤の失点が大きく響き、追いつかないまま最後３ポイント連続で取られた。大東・中村組が15-8で第１ゲームを先取した。

２ゲーム目の立ち上がりから、平山・川崎組は１ゲーム目の流れを変えることが出来ず、大東・中村組に1-6とリードを許した。しかし、大東・中村組の崩れもあって5-6と徐々に追いつき、本来の調子を取り戻し、10-7と逆転した。この調子で流れが平山・川崎組に傾いたかと思われたが、大東・中村組がよく攻撃をして再逆転して12-10と２点リードした。平山・川崎組は、粘りを見せ13-12と再々逆転したものの、13オールと追いつかれ５ポイントセティングゲームを選択した。大東・中村組は、3-0から再度自分たちに気合いを入れて、思い切ったプレーでゲームを行い、スマッシュ・ドライブ・カットと前後を使った配球と力で押すプレーで、平山・川崎組を押し切った。

終始、大崩れしなかった大東・中村組が全国高校選抜大会に続いて、インターハイでもダブルス優勝を果たした。

女子　個人対抗戦　ダブルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 1	吉野恵子 福留未由加 2 （香川・坂出商業）		9－15 15－3 15－10	1	池田あゆみ 竹原美奈 （静岡・静岡城北）
GD 2	森岡絵美 岡本和恵 2 （京都・北嵯峨）		15－7 15－7	0	平賀香緒里 佐々木歩美 （岩手・前沢）
GD 3	幡谷好美 桂下千津恵 2 （富山・高岡西）		15－0 15－0	0	曽根小百合 清水めぐみ （山梨・日川）
GD 4	柴沙織 市川沙織 2 （茨城・常総学院）		15－1 15－1	0	岡本真奈 濱渦生江 （高知・土佐女子）
GD 5	満島良子 松田友美 2 （長崎・長崎女子）		15－4 15－9	0	竹内由香利 中嶋友香 （長野・長野商業）
GD 6	金野奈津子 千葉良子 2 （青森・千葉学園）		15－8 15－3	0	須崎由香 世古あすみ （和歌山・新宮）
GD 7	大塚加奈 依田麻希 2 （千葉・東葉）		15－1 15－3	0	小林加奈子 玉西令奈 （徳島・城東）
GD 8	中江由美 高木さやか 2 （滋賀・滋賀女子）		15－9 18－15	0	服部絵美 西原瑞穂 （宮崎・宮崎商業）
GD 9	大杉真穂 田中千明 2 （群馬・前橋東）		15－5 15－4	0	米田悠子 庄司愛 （島根・松江商業）
GD 10	上野泰子 髙野晴美 2 （栃木・宇都宮文星女子）		15－5 15－0	0	金谷いづみ 工藤千夏 （秋田・能代西）
GD 11	前野聡子 山下和子 2 （鹿児島・鹿児島女子）		15－12 18－13	0	山崎菜穂 内田望 （福井・足羽）
GD 12	祝満子 加茂路代 2 （佐賀・佐賀女子）		15－12 15－3	0	水野香里 岸奈々代 （愛知・愛知淑徳）
GD 13	木村佳奈子 渡辺真希子 2 （北北海道・旭川南）		15－7 15－8	0	日野由希江 今川喬子 （鳥取・　境）
GD 14	田上千晴 戸泉真里 2 （熊本・熊本信愛女学院）		15－4 15－9	0	安藤志乃 黒坂美智子 （山形・新庄北）
GD 15	橋場みゆき 辻野愛 2 （神奈川・柏陽）		9－15 15－11 15－12	1	福岡真理子 野村実妃子 （奈良・奈良市立一条）
GD 16	山口絵美 謝婷婷 2 （埼玉・本庄第一）		15－4 15－11	0	朝田直子 山口亜希子 （兵庫・園田学園）
GD 17	森永裕美 中村貴美子 2 （山口・中村女子）		15－4 15－12	0	川満久美子 宮城綾乃 （沖縄・知念）

女子　個人対抗戦　ダブルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 18	山本章代 田中恭子 （福井・敦賀）	2	15－10 17－14	0	佐藤友紀 山菅美弥子 （山形・山形城北女子）
GD 19	岩切絵美 川越智文 （宮崎・宮崎商業）	2	15－5 15－0	0	石川絵美 浅川千春 （山梨・甲府商業）
GD 20	内山香 久保彰子 （鹿児島・鹿児島中央）	2	15－6 15－12	0	勝浦静香 木戸美奈 （和歌山・有田中央）
GD 21	新井めぐみ 羽石順子 （栃木・真岡女子）	2	15－6 15－10	0	枝元亮子 蔭山真理 （徳島・城東）
GD 22	仲野輝美 望月知栄子 （静岡・静岡城北）	2	15－11 15－11	0	幸地ありさ 慶留間梢 （沖縄・豊見城南）
GD 23	石田亜希子 木村絵理子 （鳥取・米子西）	2	9－15 15－11 15－5	1	北村幸恵 平出恵美 （長野・松本松南）
GD 24	矢野佐織 浜崎美帆 （神奈川・鵠沼女子）	2	15－7 15－2	0	大藤雅子 渡部睦 （福島・会津女子）
GD 25	木村加代子 日野香織 （京都・西乙訓）	2	15－9 15－5	0	伊藤桂子 鈴木絵美 （愛媛・新居浜東）
GD 26	江部真梨 倉井郁美 （新潟・新潟青陵）	2	11－15 15－12 15－6	1	松原美保 深貝尚子 （岐阜・県立岐阜商業）
GD 27	納富直子 脇陽子 （佐賀・佐賀女子）	2	15－7 15－6	0	中村きくみ 堀江知代 （広島・鈴峯女子）
GD 28	三好奈緒 木村いつか （福岡・精華女子）	2	15－6 15－4	0	成田瞳 今野初美 （秋田・二ツ井）
GD 29	南原望美 小林愛子 （群馬・前橋東）	キケン	－ －	キケン	中野有希子 桐山華織 （奈良・奈良市立一条）
GD 30	森香織 渡辺靖子 （茨城・土浦第三）	2	15－5 15－10	0	今別府彩子 山口絵美 （兵庫・園田学園）
GD 31	荒木亜矢子 上村理恵 （熊本・九州女学院）	2	15－8 15－9	0	渡辺愛香美 曽我寛 （石川・金沢向陽）
GD 32	柿田鮎美 本田正恵 （愛知・大府）	2	15－0 18－13	0	山下有香 柿沼裕美 （岩手・盛岡市立）
GD 33	小比賀友香 濵口有里 （香川・高松商業）	2	15－9 15－12	0	黒川真子 栗加奈子 （島根・大東）
GD 34	島田圭子 山田英津子 （千葉・西武台千葉）	2	15－5 17－18 15－1	1	小森亜希 上中康恵 （長崎・長崎女子）

女子　個人対抗戦　ダブルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 35	末綱聡子 赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	15－1 15－1	0	吉野恵子 福留未由加 （香川・坂出商業）
GD 36	幡谷好美 桂下千津恵 （富山・高岡西）	2	15－3 15－2	0	森岡絵美 岡本和恵 （京都・北嵯峨）
GD 37	井山美里 谷口貴美 （岡山・山陽女子）	2	15－7 15－7	0	柴沙織 市川沙織 （茨城・常総学院）
GD 38	沼田真奈美 岩岡知子 （南北海道・札幌静修）	2	15－2 14－18 15－9	1	満島良子 松田友美 （長崎・長崎女子）
GD 39	中内景子 藤本乃恵 （福岡・九州国際大学付属）	2	15－3 15－8	0	金野奈津子 千葉良子 （青森・千葉学園）
GD 40	大塚加奈 依田麻希 （千葉・東葉）	2	17－14 15－12	0	媚山映里 前田幸 （新潟・新潟青陵）
GD 41	中江由美 高木さやか （滋賀・滋賀女子）	2	15－5 15－9	0	森鶴子 堀江祐香 （岐阜・県立岐阜商業）
GD 42	出口文乃 佐藤美香 （福島・尚志）	2	15－9 15－8	0	大杉真穂 田中千明 （群馬・前橋東）
GD 43	安城美華 恵良恵 （大阪・四天王寺）	2	15－8 15－5	0	上野泰子 高野晴美 （栃木・宇都宮文星女子）
GD 44	前野聡子 山下和子 （鹿児島・鹿児島女子）	2	15－6 17－14	0	石田夕加 中村和葉 （広島・広島桜が丘）
GD 45	祝満子 加茂路代 （佐賀・佐賀女子）	2	16－18 18－15 15－12	1	岸田鈴代 蓮井久美 （香川・香川中央）
GD 46	山田万莉子 土田加奈 （東京・日本橋女学館）	2	15－6 15－5	0	木村佳奈子 渡辺真希子 （北北海道・旭川南）
GD 47	田上千晴 戸泉真里 （熊本・熊本信愛女学院）	2	15－3 10－15 15－5	1	横井飛鳥 加藤麻実 （愛媛・新居浜西）
GD 48	松尾宏美 奥田尚子 （三重・暁）	2	15－10 15－7	0	橋場みゆき 辻野愛 （神奈川・柏陽）
GD 49	山口絵美 謝（婷婷） （埼玉・本庄第一）	2	15－7 15－12	0	鎌田良 田所めぐみ （宮城・聖ウルスラ学院）
GD 50	田村恵里 舛田恵 （石川・金沢向陽）	2	15－7 15－1	0	森永裕美 中村貴美子 （山口・中村女子）

女子　個人対抗戦　ダブルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 51	黒川加奈子 戸城千明 （香川・香川中央）	2	15－3 15－9	0	山本章代 田中恭子 （福井・敦賀）
GD 52	岩切絵美 川越智文 （宮崎・宮崎商業）	2	12－15 15－7 15－11	1	川田弘美 川副良子 （山口・山口中央）
GD 53	菊池美雪基 桑原千尋 （宮城・常盤木学園）	2	15－6 15－9	0	内山香 久保彰子 （鹿児島・鹿児島中央）
GD 54	渡邉孝子 西城佳奈 （三重・暁）	2	15－5 15－9	0	新井めぐみ 羽石順子 （栃木・真岡女子）
GD 55	黒川真緒 佐藤羽 （東京・日本橋女学館）	2	15－3 15－5	0	仲野輝美 望月知栄子 （静岡・静岡城北）
GD 56	上田多希子 坂口実郁 （大阪・四條畷学園）	2	15－2 15－2	0	石田亜希子 木村絵理子 （鳥取・米子西）
GD 57	倉満麗華 赤尾亜希 （大分・昭和女子）	2	15－6 15－6	0	矢野佐織 浜崎美帆 （神奈川・鵠沼女子）
GD 58	塩崎真弓 岩松真美子 （北北海道・旭川実業）	2	15－9 15－10	0	木村加代子 日野香織 （京都・西乙訓）
GD 59	大熊倫子 大下詩織 （埼玉・埼玉栄）	2	15－6 15－8	0	江部真梨 倉井郁美 （新潟・新潟青陵）
GD 60	納富直子 脇陽子 （佐賀・佐賀女子）	2	15－7 15－9	0	安田三紗 高井香 （南北海道・とわの森三愛）
GD 61	三好奈緒 木村いつか （福岡・精華女子）	2	15－8 15－9	0	野中美希 伊藤愛娘 （高知・土佐女子）
GD 62	藤井夏紀 吉澤奈美 （富山・高岡西）	2	15－4 15－4	0	南指原望美 小林愛子 （群馬・前橋東）
GD 63	竹本由弥 長尾梓 （青森・千葉学園）	2	15－6 17－16	0	森香織 渡辺靖子 （茨城・土浦第三）
GD 64	荒木亜矢子 上村理恵 （熊本・九州女学院）	2	15－12 15－7	0	小田倫子 谷口智子 （岡山・山陽女子）
GD 65	小比賀友香 濵口有里 （香川・高松商業）	2	9－15 15－10 15－9	1	柿田鮎美 本田正恵 （愛知・大府）
GD 66	向恵子 田島史子 （滋賀・近江兄弟社）	2	17－15 15－7	0	島田圭子 山田英津子 （千葉・西武台千葉）

女子　個人対抗戦　ダブルス
3回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 67	末綱聡子 赤尾美代 2 （大分・昭和女子）		15－10 15－4	0	幡谷好美 桂下千津恵 （富山・高岡西）
GD 68	沼田真奈美 岩岡知子 2 （南北海道・札幌静修）		15－10 15－4	0	井山美里 谷口貴美 （岡山・山陽女子）
GD 69	中内景子 藤本乃恵 2 （福岡・九州国際大学付属）		8－15 15－6 15－2	1	大塚加奈 依田麻希 （千葉・東葉）
GD 70	中江由美 高木さやか 2 （滋賀・滋賀女子）		15－5 15－9	0	出口文乃 佐藤美香 （福島・尚志）
GD 71	安城美華 恵良恵 2 （大阪・四天王寺）		15－3 15－3	0	前野聡子 山下和子 （鹿児島・鹿児島女子）
GD 72	祝満子 加茂路代 2 （佐賀・佐賀女子）		15－2 15－9	0	山田万莉子 土田加奈 （東京・日本橋女学館）
GD 73	松尾宏美 奥田尚子 2 （三重・暁）		15－11 15－7	0	田上千晴 戸泉真里 （熊本・熊本信愛女学院）
GD 74	田村恵里 舛田恵 2 （石川・金沢向陽）		15－4 15－10	0	山口絵美 謝女亭 （埼玉・本庄第一女亭）
GD 75	黒川加奈子 戸城千明 2 （香川・香川中央）		15－6 15－6	0	岩切絵美 川越智文 （宮崎・宮崎商業）
GD 76	渡邉孝子 西城佳奈 2 （三重・暁）		8－15 15－8 15－4	1	菊池美雪基 桑原千尋 （宮城・常盤木学園）
GD 77	黒川真緒 佐藤羽 2 （東京・日本橋女学館）		15－6 15－11	0	上田多希子 坂口実郁 （大阪・四條畷学園）
GD 78	倉満麗華 赤尾亜希 2 （大分・昭和女子）		15－3 15－8	0	塩崎真弓 岩松真美子 （北北海道・旭川実業）
GD 79	納富直子 脇陽子 2 （佐賀・佐賀女子）		18－13 12－15 15－12	1	大熊倫子 大下詩織 （埼玉・埼玉栄）
GD 80	藤井夏紀 吉澤奈美 2 （富山・高岡西）		15－11 15－6	0	三好奈緒 木村いつか （福岡・精華女子）
GD 81	荒木亜矢子 上村理恵 2 （熊本・九州女学院）		15－13 15－8	0	竹本由弥 長尾梓 （青森・千葉学園）
GD 82	向恵子 田島史子 2 （滋賀・近江兄弟社）		15－5 5－15 15－10	1	小比賀友香 濵口有里 （香川・高松商業）

女子　個人対抗戦　ダブルス
4回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 83	末綱聡子 赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	15－1 15－8	0	沼田真奈美 岩岡知子 （南北海道・札幌静修）
GD 84	中江由美 高木さやか （滋賀・滋賀女子）	2	15－5 15－7	0	中内景子 藤本乃恵 （福岡・九州国際大学付属）
GD 85	安城美華 恵良恵 （大阪・四天王寺）	2	15－5 15－7	0	祝満子 加茂路代 （佐賀・佐賀女子）
GD 86	田村恵里 舛田恵 （石川・金沢向陽）	2	15－7 15－9	0	松尾宏美 奥田尚子 （三重・暁）
GD 87	黒川加奈子 戸城千明 （香川・香川中央）	2	9－15 18－13 15－9	1	渡邉孝子 西城佳奈 （三重・暁）
GD 88	黒川真緒 佐藤羽 （東京・日本橋女学館）	2	15－5 9－15 15－6	1	倉満麗華 赤尾亜希 （大分・昭和女子）
GD 89	納富直子 脇陽子 （佐賀・佐賀女子）	2	8－15 15－10 15－13	1	藤井夏紀 吉澤奈美 （富山・高岡西）
GD 90	荒木亜矢子 上村理恵 （熊本・九州女学院）	2	15－12 15－12	0	向恵子 田島史子 （滋賀・近江兄弟社）

女子　個人対抗戦　ダブルス
準々決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 91	末綱聡子 赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	15－4 15－6	0	中江由美 高木さやか （滋賀・滋賀女子）
GD 92	田村恵里 舛田恵 （石川・金沢向陽）	2	15－9 7－15 15－3	1	安城美華 恵良恵 （大阪・四天王寺）
GD 93	黒川真緒 佐藤羽 （東京・日本橋女学館）	2	15－11 15－9	0	黒川加奈子 戸城千明 （香川・香川中央）
GD 94	納富直子 脇陽子 （佐賀・佐賀女子）	2	15－11 15－8	0	荒木亜矢子 上村理恵 （熊本・九州女学院）

女子　個人対抗戦　ダブルス
準決勝

第１試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 95	末綱聡子 赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	15－8 15－12	0	田村恵里 舛田恵 （石川・金沢向陽）

準々決勝まで2-0のストレート勝ちで駒を進めてきた第１シード末綱・赤尾(美)組と、第４シードの田村・舛田組の対戦となった。

第１ゲーム。やや硬さの見られる田村・舛田組に対し、慎重なプレーの末綱・赤尾組が４点先取し、やや一方的な流れになるかと思われた。しかし、このあたりから田村・舛田組の硬さもとれてきて、３点連取し、3-4。田村・舛田組のセカンドサーブで、ミスが許されない長いラリーが続き、これをものにした田村・舛田組が4-4と同点にした。更に、この後勢いに乗り３点を連取し、試合の流れはどちらになるのか分からなくなった。それから両者とも点が動かなくなり、サービスオーバーが数回繰り返された。しかし、赤尾が金沢向陽ペアの間にクリアを打ち、向陽ペアのリズムが一時崩れかけ、この間に８点まで点を伸ばし、8-8の同点になった。ここから、末綱・赤尾組はコースをうまく狙い、ほとんどミスがなくなっていった。その上、足が動く分スマッシュも力強くなり、７点連続ポイントで１ゲームを先取した。

第２ゲーム。出だしから田村・舛田組が丁寧な試合運びで相手のミスを誘い、8-3とリードした。この点差を何とか縮めたい末綱・赤尾組であったが、なかなか点が取れなかった。しかし、相手のクリアのミスからそのきっかけをつかみ、１ゲーム目と同じように丁寧にシャトルを回し９点まで連取し、１点リードとなった。田村・舛田組もここから反撃し、ヘアピンからのはね上げを末綱・赤尾の間にスマッシュで決めて、12点まで連取、更に勢いに乗りそうな雰囲気であった。ところが、サービスオーバーから昭和女子ペアの反撃が再び始まる。足を動かし、シャトルを追いかけ、相手のレシーブミスを誘い、11-12と１点差に詰める。一旦、サービスオーバーとなるが、力強いプッシュでサーブ権をすぐさま奪取。12オールにして、13点目を狙う。セカンドサービスからの長いラリーに見ている方も息をのむが、末綱・赤尾組がものにした。一本一本に声を出しながら慎重にさばいていった昭和女子ペアに点が転がり込んだ。更に、気合いを入れて向陽ペアの反撃を阻み、14点、15点と加点。遂に、ゲームカウント２－０で、末綱・赤尾組が決勝進出を果たした。

準決勝

第２試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 96	黒川真緒 佐藤羽 （東京・日本橋女学館）	2	15－9 15－7	0	納富直子 脇陽子 （佐賀・佐賀女子）

第３シードの地元黒川・戸城組（香川中央）を破って勝ち進んだ黒川・佐藤組。一方、１回戦からしっかり足を動かし、着実なプレーで駒を進めてきた納富・脇組の対戦となった。

第１ゲーム。序盤は、黒川・佐藤組が3-0でまずリードしたが、すぐに3-3。あとは一進一退の攻防が続く。実力伯仲の対戦であったが、先手で攻める黒川・佐藤組、それを必死で守る納富・脇組。8-8、9-9とシーソーゲームが続いたのだが、黒川・佐藤組が10点目を上げるとあとは一気に15-9と１ゲーム目を制した。

第２ゲームに入ると、まずは納富・脇組が3-1とリード。しかし、１ゲーム目の後半から佐藤の球筋が的確で、２ゲーム目も黒川・佐藤組が主導権を握り、日本橋女学館ペアのラッシュで12-3と優位に立つ。終盤、納富・脇組も7-13まで盛り返すが、持ち前の足も止まり気味で、結局15-7。日本橋女学館ペアがゲームカウント２－０で決勝戦進出を決めた。

女子　個人対抗戦　ダブルス
決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GD 97	末綱聡子 赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	15－18 15－8 15－7	1	黒川真緒 佐藤羽 （東京・日本橋女学館）

女子ダブルス第１シードで優勝を確実視される末綱・赤尾(美)組と、混戦を持ち前のうまさでしのいで勝ち上がってきた黒川・佐藤組の対戦となった決勝戦は、ファイナルゲームにもつれ込む激戦になった。

第１ゲーム。チャレンジャー黒川・佐藤組は、果敢に攻めて5-2で序盤をリードする。しかし、末綱・赤尾組も負けじと持ち前のパワーで応戦する。黒川・佐藤組は攻め球が作れず守勢一方になり、末綱・赤尾組に６点で逆転を許す。その後、黒川・佐藤組は6-9で汗拭きタイムで少し間を取るが流れを止めきれず6-11と離される。やや集中力が切れてきた末綱・赤尾組のミスにつけ込み8-11まで挽回する。サービスオーバーで先に13点を取られたものの、黒川・佐藤組もよく攻めに転じて13オール。セティングにもつれ込んだ。
末綱・赤尾組に疲れが見え、シャトルのスピードが落ち、ドライブの応酬で末綱・赤尾組は攻めきれず、逆に黒川・佐藤組はよく粘って18-15で第１ゲームを先取した。

第２ゲーム。まずは、黒川・佐藤組は１ゲーム目の勢いに乗じて4-1とリードする。しかし、スマッシュに本来のスピードが戻ってきた末綱・赤尾組が8-4と逆転する。黒川・佐藤組も負けじとネット前鋭く攻めて5-8と盛り返すものの、末綱・赤尾組が徐々に差を拡げ、12-5と大きくリードする。終盤、末綱・赤尾組の球の浮くところをネット前うまく詰めて黒川・佐藤組が７点、８点と点差を詰めるものの、ミスが重なり、末綱・赤尾組が15-8でこのゲームを取り、ファイナルゲームへ。

第３ゲーム。出だしは、2-0で黒川・佐藤組好調に滑り出したものの、末綱・赤尾組も踏ん張り3-3、4-4と一進一退が続く。ここから、黒川・佐藤組がやや集中力に欠けミスで6-4と末綱・赤尾組がリード。更に、末綱・赤尾組が攻め込んで8-4と優位に立ってチェンジエンド。幾度かサービスオーバーをはさむが、末綱・赤尾組が10-4とリードを拡げ、勝ちムードにはいる。お互い苦しいラリーの中、黒川・佐藤組は一層の死力を尽くして頑張るが、差は縮まらず11-5。このあと、連続して日本橋ペアにスマッシュミスがあり、末綱・赤尾組13-5。黒川・佐藤組は、一度粘って７点まで持ってくるが、末綱・赤尾組が15-7で押し切り、栄冠を手にした。

男子　個人対抗戦　シングルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 1	寺崎友晴（神奈川・川崎総合科学）	2	15－8 15－2	0	竹本圭吾（山口・山口）
BS 2	前原亮裕（香川・高松商業）	2	9－15 18－15 15－7	1	諸多大輔（大阪・柏原）
BS 3	齋藤誠二（福島・会津工業）	2	15－3 15－7	0	佐藤孝臣（静岡・吉原工業）
BS 4	渡井浩司（山梨・甲府商業）	2	15－5 15－12	0	鈴木渉（山形・鶴岡工業）
BS 5	大倉和也（福井・足羽）	2	15－12 15－6	0	橋元隆児（宮崎・妻）
BS 6	原田一将（長崎・長崎北）	2	8－15 15－7 15－9	1	藤田旨則（兵庫・加古川東）
BS 7	田中孝幸（千葉・千葉敬愛）	2	15－9 8－15 15－13	1	佐々木潤（青森・東奥義塾）
BS 8	宮本雅人（富山・不二越工業）	2	15－9 15－8	0	吉崎雅士（愛媛・新田）
BS 9	伊敷和志（沖縄・糸満）	2	11－15 15－14 15－5	1	川上大輔（島根・大東）
BS 10	金井真介（長野・長野商業）	2	14－17 18－13 15－5	1	川村忠広（岩手・前沢）
BS 11	小谷優（鹿児島・鹿児島商業）	2	15－6 15－6	0	今井雄太（群馬・前橋東）
BS 12	小森基貴（和歌山・那賀）	2	15－10 7－15 15－8	1	徳山康崇（鳥取・倉吉工業）
BS 13	宮﨑智史（茨城・常総学院）	2	15－3 15－5	0	岡本智史（佐賀・唐津商業）
BS 14	黄倉一徳（栃木・作新学院高等部）	2	15－11 15－6	0	西田英介（大分・情報科学）
BS 15	鎌田正幸（三重・暁）	2	15－3 15－8	0	升屋裕（秋田・秋田中央）
BS 16	佐野明（東京・関東第一）	2	16－17 15－8 15－10	1	水口貴夫（新潟・北越）
BS 17	花本大地（広島・祇園北）	2	18－16 15－11	0	阪口一志（奈良・添上）

男子　個人対抗戦　シングルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 18	鈴木崇之（栃木・宇都宮南）	2	15－4 15－5	0	酒井洋介（長野・岡谷工業）
BS 19	新海宏哲（愛知・岡崎城西）	2	18－14 15－5	0	福澤優一（大分・別府鶴見丘）
BS 20	岡田淳（福岡・九州国際大学付属）	2	15－11 15－4	0	加藤健生（千葉・西武台千葉）
BS 21	小国祐亮（京都・西乙訓）	2	15－5 15－9	0	四津剛志（富山・高岡工芸）
BS 22	矢木教簡（福島・会津工業）	2	15－7 15－3	0	亀岡勇（徳島・城東）
BS 23	近藤周志（岐阜・県立岐阜商業）	2	15－5 15－12	0	寺西健士（和歌山・新宮商業）
BS 24	和田瞬（神奈川・川崎総合科学）	2	15－0 15－1	0	佐藤一幸（秋田・横手工業）
BS 25	坂本忠昭（山口・山口）	2	15－3 15－8	0	中山直也（佐賀・唐津工業）
BS 26	佐藤翔治（東京・関東第一）	2	15－3 15－2	0	近藤健人（鳥取・米子東）
BS 27	新開裕介（大阪・此花学院）	2	15－5 15－11	0	深迫利幸（鹿児島・鹿児島商業）
BS 28	安達俊晴（茨城・常総学院）	2	15－11 15－6	0	尾﨑弘一（静岡・伊東）
BS 29	田添亮（長崎・長崎北）	2	15－11 15－13	0	今野隆史（山形・鶴岡工業）
BS 30	知念正太（沖縄・沖縄水産）	2	15－2 15－10	0	東村亮輔（兵庫・加古川東）
BS 31	伊藤俊幸（岩手・花巻農業）	2	15－8 15－4	0	大森健司（山梨・甲府商業）
BS 32	舘田真哉（青森・東奥義塾）	2	15－7 15－5	0	藤原憲行（島根・松江西）
BS 33	矢野真吾（北北海道・旭川工業）	2	15－4 15－10	0	上田啓貴（高知・土佐）
BS 34	桜井勝仁（新潟・北越）	2	15－2 8－15 17－15	1	清水了（宮崎・日向）

男子　個人対抗戦　シングルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 35	大東真也（熊本・八代東）	2	15－1 15－0	0	寺崎友晴（神奈川・川崎総合科学）
BS 36	前原亮裕（香川・高松商業）	2	15－7 15－7	0	齋藤誠二（福島・会津工業）
BS 37	尾崎勝久（滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－6 15－3	0	渡井浩司（山梨・甲府商業）
BS 38	大倉和也（福井・足羽）	2	15－5 15－4	0	田中啓（高知・土佐）
BS 39	茶谷徳靖（石川・金沢市立工業）	2	15－6 15－5	0	原田一将（長崎・長崎北）
BS 40	早坂幸平（南北海道・札幌第一）	2	15－9 15－2	0	田中孝幸（千葉・千葉敬愛）
BS 41	宮本雅人（富山・不二越工業）	2	15－0 15－9	0	則武達（岐阜・県立岐阜商業）
BS 42	橋村竜彦（埼玉・上尾）	2	15－2 15－1	0	伊敷和志（沖縄・糸満）
BS 43	二宮和敬（香川・高松商業）	2	15－7 15－0	0	金井真介（長野・長野商業）
BS 44	小谷優（鹿児島・鹿児島商業）	2	10－15 15－3 15－9	1	杵鞭丈朗（京都・西乙訓）
BS 45	山下洋平（宮城・宮城県工業）	2	15－3 15－4	0	小森基貴（和歌山・那賀）
BS 46	宮﨑智史（茨城・常総学院）	2	15－13 15－7	0	茶谷一平（愛知・天白）
BS 47	倉岡祐樹（岡山・水島工業）	2	15－7 15－6	0	黄倉一徳（栃木・作新学院高等部）
BS 48	松本章（北北海道・旭川工業）	2	15－10 17－14	0	鎌田正幸（三重・暁）
BS 49	佐野明（東京・関東第一）	2	15－2 15－3	0	力丸和宏（徳島・城東）
BS 50	池田信太郎（福岡・九州国際大学付属）	2	15－3 15－5	0	花本大地（広島・祇園北）

男子　個人対抗戦　シングルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 51	三上紘由（宮城・宮城県工業）	2	15－5 15－7	0	鈴木崇之（栃木・宇都宮南）
BS 52	新海宏哲（愛知・岡崎城西）	2	15－10 15－5	0	小瀧伸治（広島・安佐北）
BS 53	前田丈博（香川・高松商業）	2	15－3 7－15 15－6	1	岡田淳（福岡・九州国際大学付属）
BS 54	長原正博（南北海道・札幌第一）	2	15－9 15－11	0	小国祐亮（京都・西乙訓）
BS 55	堀直人（群馬・前橋東）	2	15－6 15－10	0	矢木教簡（福島・会津工業）
BS 56	中村寿史（熊本・八代東）	2	15－3 15－4	0	近藤周志（岐阜・県立岐阜商業）
BS 57	守屋昌三弘（奈良・添上）	2	15－12 9－15 15－10	1	和田瞬（神奈川・川崎総合科学）
BS 58	酒井忠相（石川・金沢市立工業）	2	15－1 15－3	0	坂本忠昭（山口・山口）
BS 59	佐藤翔治（東京・関東第一）	2	15－9 15－2	0	川上善和（福井・勝山）
BS 60	新開裕介（大阪・此花学院）	2	15－3 15－5	0	安徳和哉（香川・高松商業）
BS 61	安達俊晴（茨城・常総学院）	2	12－15 15－10 17－14	1	宗田武大（岡山・西大寺）
BS 62	稲垣翔悟（滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－2 15－2	0	田添亮（長崎・長崎北）
BS 63	知念正太（沖縄・沖縄水産）	2	15－7 15－3	0	松井咲仁（愛媛・新田）
BS 64	村城進（三重・暁）	2	15－13 15－12	0	伊藤俊幸（岩手・花巻農業）
BS 65	舘田真哉（青森・東奥義塾）	2	15－10 15－3	0	矢野真吾（北北海道・旭川工業）
BS 66	平山政史（埼玉・上尾）	2	15－8 15－6	0	桜井勝仁（新潟・北越）

男子　個人対抗戦　シングルス
3回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 67	大東真也（熊本・八代東）	2	15－7 15－0	0	前原亮裕（香川・高松商業）
BS 68	尾崎勝久（滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－18 15－4 15－2	1	大倉和也（福井・足羽）
BS 69	茶谷徳靖（石川・金沢市立工業）	2	15－8 15－5	0	早坂幸平（南北海道・札幌第一）
BS 70	橋村竜彦（埼玉・上尾）	2	15－0 15－6	0	宮本雅人（富山・不二越工業）
BS 71	二宮和敬（香川・高松商業）	2	17－16 15－8	0	小谷優（鹿児島・鹿児島商業）
BS 72	山下洋平（宮城・宮城県工業）	2	15－10 15－3	0	宮崎智史（茨城・常総学院）
BS 73	松本章（北北海道・旭川工業）	2	15－11 10－15 15－11	1	倉岡祐樹（岡山・水島工業）
BS 74	池田信太郎（福岡・九州国際大学付属）	2	15－10 15－1	0	佐野明（東京・関東第一）
BS 75	三上紘由（宮城・宮城県工業）	2	15－8 15－6	0	新海宏哲（愛知・岡崎城西）
BS 76	前田丈博（香川・高松商業）	2	15－8 15－11	0	長原正博（南北海道・札幌第一）
BS 77	中村寿史（熊本・八代東）	2	15－7 15－11	0	堀直人（群馬・前橋東）
BS 78	酒井忠相（石川・金沢市立工業）	2	15－3 15－8	0	守屋昌三弘（奈良・添上）
BS 79	佐藤翔治（東京・関東第一）	2	15－7 15－12	0	新開裕介（大阪・此花学院）
BS 80	稲垣翔悟（滋賀・延暦寺学園比叡山）	2	15－5 15－4	0	安達俊晴（茨城・常総学院）
BS 81	村城進（三重・暁）	2	15－9 15－11	0	知念正太（沖縄・沖縄水産）
BS 82	平山政史（埼玉・上尾）	2	15－11 15－9	0	舘田真哉（青森・東奥義塾）

男子　個人対抗戦　シングルス
4回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
BS 83	大東真也 2（熊本・八代東）	15－6 15－3	0 尾崎勝久（滋賀・延暦寺学園比叡山）
BS 84	橋村竜彦 2（埼玉・上尾）	15－10 15－3	0 茶谷徳靖（石川・金沢市立工業）
BS 85	二宮和敬 2（香川・高松商業）	3－15 15－7 15－5	1 山下洋平（宮城・宮城県工業）
BS 86	池田信太郎 2（福岡・九州国際大学付属）	10－15 15－4 15－11	1 松本章（北北海道・旭川工業）
BS 87	三上紘由 2（宮城・宮城県工業）	15－5 15－2	0 前田丈博（香川・高松商業）
BS 88	酒井忠相 2（石川・金沢市立工業）	15－6 15－3	0 中村寿史（熊本・八代東）
BS 89	佐藤翔治 2（東京・関東第一）	12－15 15－4 15－9	1 稲垣翔悟（滋賀・延暦寺学園比叡山）
BS 90	平山政史 2（埼玉・上尾）	15－7 15－0	0 村城進（三重・暁）

男子　個人対抗戦　シングルス
準々決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
BS 91	大東真也 2（熊本・八代東）	15－8 15－5	0 橋村竜彦（埼玉・上尾）
BS 92	池田信太郎 2（福岡・九州国際大学付属）	15－3 6－15 15－10	1 二宮和敬（香川・高松商業）
BS 93	三上紘由 2（宮城・宮城県工業）	15－11 15－5	0 酒井忠相（石川・金沢市立工業）
BS 94	平山政史 2（埼玉・上尾）	15－5 15－10	0 佐藤翔治（東京・関東第一）

男子　個人対抗戦　シングルス

準決勝

第１試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 95	大東　真也（熊本・八代東）	2	15－5 17－14	0	池田　信太郎（福岡・九州国際大学付属）

男子シングルス準決勝第１試合は、団体優勝を果たし全国制覇を成し遂げた八代東高のエース大東と、団体８強に入り九州国際大学付属高の中心メンバー池田との九州勢対決となった。

１ゲーム目。立ち上がりは共に相手の出方を探り合う静かなラリーから始まったが、池田が3-1でリードした後、サーブ権が大東に移ると、大東は相手を左右に揺さぶり池田のレシーブが崩れるとすかさずネット前へラッシングしプッシュによるポイントを上げた。また、池田が先に攻撃を仕掛けスマッシュを強打するもサイドアウトになり、相手への加点となってしまった。このような流れで、大東は一気に連続９ポイントをあげ、10-3と大きくリードした。その後、池田はサーブ権を得るものの、サーブミスやレシーブミスが続き、結局１ゲーム目は15-5で終わった。

２ゲーム目に入ると、序盤戦で今度は大東にミスが見られ、スマッシュも少しずつサイドアウトになった。また、ネット前でのヘアピンの応酬でも池田は丁寧にシャトルを運び、ネットショットを制し、ゲームを有利に展開して、中盤10-6とリードした。

しかし、大東も本来の攻撃的なプレーに徹し、11-12と１点差まで追いついた。その後、池田の連続スマッシュによる加点やサービスポイントにより、池田は14-11とした。ここから大東は、強気の攻めと繊細なネット前でのプレーにより強靱な粘りを見せ３点を加点しセティングへ持ち込んだ。

セティングに入ると、大東は一気に攻め続け連続３ポイントをあげ、17-14で決勝進出を決めた。これにより、大東は13年振り11人目の「３冠」へと一歩近づいた。

準決勝

第２試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
BS 96	平山　政史（埼玉・上尾）	2	18－16 15－12	0	三上　紘由（宮城・宮城県工業）

個人戦単複ともベスト４に残った平山と、順当に勝ち進んできた三上との対戦となった。直前の複の試合に出た平山に疲れのハンディーがあるかと思われた。が、しかし、そうではなかった。

第１ゲームは三上のサーブで始まり、まず１ポイント取るが、クリアとカットを中心とした丁寧な試合運びで平山が５ポイントを獲得する。三上も、体力に余裕を見せ積極的に攻めて6-5と再び１点リードする。平山が意地を示して終始１～２点差で13点まで進むが、三上も意地を見せて食い下がり、13オールのセティングに持ち込む。その後もシーソーゲームで３点オールとなるが、平山が先取した。

第２ゲームもラリーの応酬に終始して追いつ追われつの展開となったが、６点オールから三上が12-6へと大きくリードした。平山には疲れが出てこのまますんなりとゲームが終わるかと思われた。しかし、平山の一球一球の丁寧な試合運びが功を奏し、ラッキーなポイントもあって、一気に得点を重ね、セティングにもならずにこのゲームも制し、決勝進出を果たした。自分の体力・疲労度・エネルギーの消耗を考えて、クリア・カットを多用しながらここ一番にはスマッシュという力の配分が効果を発揮したようにも見受けられた。

男子　個人対抗戦　シングルス
決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
BS 97	大東真也（熊本・八代東）	2 [15－7, 15－3] 0	平山政史（埼玉・上尾）

学校対抗・個人ダブルスと２冠を獲得し、この試合に勝てば、今大会３冠を達成する大東。かたや、春の選抜大会に続き個人シングルス２冠を目指す平山。

第１シードと第２シードの対戦となった男子シングルス決勝は、今大会の最後を飾るにふさわしい白熱した試合が期待された。

しかし、両者とも前日までの４日間に単複十数試合を消化し、この大会最終日もダブルスの準決勝・決勝、シングルスの準決勝と既に３試合戦っており、体力をかなり消耗している様子であった。

そんな中開始された試合は、第１ゲーム、お互いの様子を探り合うように何度かのサービスオーバーを繰り返しながら4-3。ここから、大東が、5-3、6-3と点差を拡げていく。ここが第１ゲームの勝負どころと見たのか、大東の攻撃が積極的になり、9-3とリードを拡げていく。その後、何度かサーブ権を奪われたものの15-7で第１ゲームを先取した。

２ゲーム目も出だしはジャブの応酬というところであった。2-2で７回のサービスオーバーを繰り返し、ゲームは膠着状態。サーブ権を握った大東は、主審に汗拭きタイムを要求。その後、４点を連取し6-2。一度サーブ権を奪い返され3-6と詰め寄られるが、再びサーブ権を奪取した大東は、積み重なる疲労に耐えながらラストスパートをかけるマラソンランナーのように、自分自身を叱咤激励して７点、８点、‥‥と得点を重ね、遂に14-3でマッチポイントを握った。「あと１点」という思いを胸に秘めながらも丁寧にラリーを組み立てていく大東。最後は、平山のリターンが浅くなったところをクロス気味にスマッシュを決め、ゲームセット。

この瞬間、第36回大会の生井沢勝美選手（埼玉県立上尾高校）以来13年振りの３冠王が誕生した。

女子　個人対抗戦　シングルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 1	西原瑞穂（宮崎・宮崎商業）	2	11－0 3－11 11－1	1	浜田幸（島根・松江北）
GS 2	橋場みゆき（神奈川・柏陽）	2	11－5 11－6	0	山菅美弥子（山形・山形城北女子）
GS 3	木村加代子（京都・西乙訓）	2	11－7 11－7	0	黒川加奈子（香川・香川中央）
GS 4	黒川真緒（東京・日本橋女学館）	2	11－6 11－2	0	中江由美（滋賀・滋賀女子）
GS 5	赤尾美代（大分・昭和女子）	2	11－2 11－3	0	成田瞳（秋田・二ツ井）
GS 6	小林愛子（群馬・前橋東）	2	11－4 11－3	0	竹内由香利（長野・長野商業）
GS 7	中野有希子（奈良・奈良市立一条）	2	11－4 4－11 11－6	1	前野聡子（鹿児島・鹿児島女子）
GS 8	大塚加奈（千葉・東葉）	2	11－1 11－0	0	土居樹理子（高知・土佐女子）
GS 9	奥田尚子（三重・暁）	2	7－11 11－3 11－0	1	川田弘美（山口・山口中央）
GS 10	牧井千春（福井・勝山）	2	11－5 11－2	0	小野道代（岩手・前沢）
GS 11	山城朋子（沖縄・南風原）	2	11－3 8－11 11－2	1	森本幸（山梨・増穂商業）
GS 12	森香織（茨城・土浦第三）	2	11－8 11－8	0	五十嵐愛里（富山・高岡西）
GS 13	小森亜希（長崎・長崎女子）	2	12－11 11－7	0	水野香里（愛知・愛知淑徳）
GS 14	大橋郁美（静岡・浜松海の星）	2	11－9 11－4	0	須崎由香（和歌山・新宮）
GS 15	三好奈緒（福岡・精華女子）	2	11－0 11－0	0	山口喜子（福島・会津女子）
GS 16	箱崎裕子（兵庫・親和女子）	2	11－4 12－11	0	新井めぐみ（栃木・真岡女子）
GS 17	松原真智子（南北海道・とわの森三愛）	2	11－8 11－9	0	中村きくみ（広島・鈴峯女子）

女子　個人対抗戦　シングルス
1回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 18	菊地絢子 2 （青森・千葉学園）		11－0 11－4	0	石川絵美 （山梨・甲府商業）
GS 19	山口絵美 2 （兵庫・園田学園）		7－11 11－0 11－2	1	黒川真子 （島根・大東）
GS 20	木ノ山絢子 2 （京都・京都明徳）		11－7 1－11 11－8	1	山崎菜穂 （福井・足羽）
GS 21	柴山明子 2 （熊本・熊本学園大学付属）		11－1 11－2	0	羽石順子 （栃木・真岡女子）
GS 22	本田正恵 2 （愛知・大府）		11－8 12－11	0	山下和子 （鹿児島・鹿児島女子）
GS 23	濵口有里 2 （香川・高松商業）		11－1 11－5	0	渋谷有美 （神奈川・北鎌倉女子学園）
GS 24	末綱聡子 2 （大分・昭和女子）		11－2 11－0	0	杉川千夏 （鳥取・倉吉工業）
GS 25	佐藤友紀 2 （山形・山形城北女子）		11－0 11－2	0	田中ゆう子 （長野・岡谷工業）
GS 26	服部絵美 2 （宮崎・宮崎商業）		11－8 11－4	0	加藤麻実 （愛媛・新居浜西）
GS 27	渡辺靖子 2 （茨城・土浦第三）		11－0 11－1	0	木戸美奈 （和歌山・有田中央）
GS 28	出口文乃 2 （福島・尚志）		11－3 11－4	0	玉西令奈 （徳島・城東）
GS 29	納富直子 2 （佐賀・佐賀女子）		11－6 11－5	0	南指原望美 （群馬・前橋東）
GS 30	福田千恵子 2 （広島・市立広島商業）		11－1 12－10	0	工藤千夏 （秋田・能代西）
GS 31	福岡真理子 2 （奈良・奈良市立一条）		12－9 11－5	0	金城麻紀 （沖縄・那覇西）
GS 32	江部真梨 2 （新潟・新潟青陵）		11－9 11－5	0	松田友美 （長崎・長崎女子）
GS 33	森永裕美 2 （山口・中村女子）		11－5 12－9	0	池田あゆみ （静岡・静岡城北）
GS 34	小野亜希子 2 （千葉・東葉）		11－4 12－10	0	柿沼裕美 （岩手・盛岡市立）

女子　個人対抗戦　シングルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 35	田村恵里 （石川・金沢向陽）	2	11－1 11－6	0	西原瑞穂 （宮崎・宮崎商業）
GS 36	木村加代子 （京都・西乙訓）	2	6－11 11－6 11－5	1	橋場みゆき （神奈川・柏陽）
GS 37	黒川真緒 （東京・日本橋女学館）	2	11－7 11－2	0	横井飛鳥 （愛媛・新居浜西）
GS 38	赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	11－4 11－2	0	森鶴子 （岐阜・県立岐阜商業）
GS 39	塩崎真弓 （北北海道・旭川実業）	2	11－0 11－1	0	小林愛子 （群馬・前橋東）
GS 40	中野有希子 （奈良・奈良市立一条）	2	11－5 11－3	0	日野由希江 （鳥取・境）
GS 41	脇陽子 （佐賀・佐賀女子）	2	11－4 11－6	0	大塚加奈 （千葉・東葉）
GS 42	寺本悦子 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－1 11－4	0	奥田尚子 （三重・暁）
GS 43	小比賀友香 （香川・高松商業）	2	11－5 11－6	0	牧井千春 （福井・勝山）
GS 44	速水永子 （大阪・四條畷学園）	2	11－0 11－0	0	山城朋子 （沖縄・南風原）
GS 45	竹本由弥 （青森・千葉学園）	2	12－9 11－5	0	森香織 （茨城・土浦第三）
GS 46	井山美里 （岡山・山陽女子）	2	11－1 11－2	0	小森亜希 （長崎・長崎女子）
GS 47	大熊倫子 （埼玉・埼玉栄）	2	11－4 11－0	0	大橋郁美 （静岡・浜松海の星）
GS 48	三好奈緒 （福岡・精華女子）	2	11－1 11－1	0	久次米美季 （徳島・城東）
GS 49	媚山映里 （新潟・新潟青陵）	2	11－6 11－8	0	箱崎裕子 （兵庫・親和女子）
GS 50	田上千晴 （熊本・熊本信愛女学院）	2	11－3 11－4	0	松原真智子 （南北海道・とわの森三愛）

女子　個人対抗戦　シングルス
2回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 51	松尾美穂子（福岡・九州国際大学付属）	2	11－5 11－3	0	菊地絢子（青森・千葉学園）
GS 52	山口絵美（兵庫・園田学園）	2	12－10 11－9	0	高崎ちほ（岐阜・県立岐阜商業）
GS 53	鎌田良（宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－7 11－0	0	木ノ山絢子（京都・京都明徳）
GS 54	柴山明子（熊本・熊本学園大学付属）	2	11－0 11－1	0	岡林知佐（高知・土佐女子）
GS 55	幡谷好美（富山・高岡西）	2	11－1 11－1	0	本田正恵（愛知・大府）
GS 56	本田いずみ（南北海道・札幌静修）	2	11－8 11－7	0	濵口有里（香川・高松商業）
GS 57	末綱聡子（大分・昭和女子）	2	11－6 8－11 11－6	1	謝婷婷（埼玉・本庄第一）
GS 58	上田絵美（滋賀・滋賀女子）	2	11－1 11－0	0	佐藤友紀（山形・山形城北女子）
GS 59	舛田恵（石川・金沢向陽）	2	11－4 11－2	0	服部絵美（宮崎・宮崎商業）
GS 60	渡辺靖子（茨城・土浦第三）	2	11－12 12－11 11－1	1	武藤めぐみ（北北海道・帯広三条）
GS 61	出口文乃（福島・尚志）	2	6－11 11－3 11－4	1	守屋仁美（岡山・山陽女子）
GS 62	松尾宏美（三重・暁）	2	12－9 11－4	0	納富直子（佐賀・佐賀女子）
GS 63	福田千恵子（広島・市立広島商業）	2	12－9 12－9	0	岸田鈴代（香川・香川中央）
GS 64	山田万莉子（東京・日本橋女学館）	2	11－7 11－2	0	福岡真理子（奈良・奈良市立一条）
GS 65	江部真梨（新潟・新潟青陵）	2	11－0 12－10	0	森永裕美（山口・中村女子）
GS 66	安城美華（大阪・四天王寺）	2	11－0 12－9	0	小野亜希子（千葉・東葉）

女子　個人対抗戦　シングルス
3回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 67	田村恵里	2	11－2 11－6	0	木村加代子 （京都・西乙訓）
	（石川・金沢向陽）				
GS 68	赤尾美代	2	11－3 11－6	0	黒川真緒 （東京・日本橋女学館）
	（大分・昭和女子）				
GS 69	塩崎真弓	2	11－9 11－7	0	中野有希子 （奈良・奈良市立一条）
	（北北海道・旭川実業）				
GS 70	寺本悦子	2	11－9 11－5	0	脇陽子 （佐賀・佐賀女子）
	（宮城・聖ウルスラ学院）				
GS 71	速水永子	2	10－12 11－2 11－7	1	小比賀友香 （香川・高松商業）
	（大阪・四條畷学園）				
GS 72	竹本由弥	2	12－11 2－11 12－11	1	井山美里 （岡山・山陽女子）
	（青森・千葉学園）				
GS 73	三好奈緒	2	8－11 11－4 11－0	1	大熊倫子 （埼玉・埼玉栄）
	（福岡・精華女子）				
GS 74	田上千晴	2	9－12 11－4 11－6	1	媚山映里 （新潟・新潟青陵）
	（熊本・熊本信愛女学院）				
GS 75	松尾美穂子	2	11－2 11－4	0	山口絵美 （兵庫・園田学園）
	（福岡・九州国際大学付属）				
GS 76	柴山明子	2	11－8 11－6	0	鎌田良 （宮城・聖ウルスラ学院）
	（熊本・熊本学園大学付属）				
GS 77	幡谷好美	2	11－7 11－3	0	本田いずみ （南北海道・札幌静修）
	（富山・高岡西）				
GS 78	末綱聡子	2	6－11 11－6 12－11	1	上田絵美 （滋賀・滋賀女子）
	（大分・昭和女子）				
GS 79	舛田恵	2	11－6 11－3	0	渡辺靖子 （茨城・土浦第三）
	（石川・金沢向陽）				
GS 80	出口文乃	2	11－7 11－7	0	松尾宏美 （三重・暁）
	（福島・尚志）				
GS 81	山田万莉子	2	11－1 11－0	0	福田千恵子 （広島・市立広島商業）
	（東京・日本橋女学館）				
GS 82	安城美華	2	11－2 11－6	0	江部真梨 （新潟・新潟青陵）
	（大阪・四天王寺）				

女子　個人対抗戦　シングルス
４回戦

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 83	赤尾美代	2	11－7 11－3	0	田村恵里 （石川・金沢向陽）
GS 84	寺本悦子 （宮城・聖ウルスラ学院）	2	11－9 2－11 11－4	1	塩崎真弓 （北北海道・旭川実業）
GS 85	速水永子 （大阪・四條畷学園）	2	11－2 11－0	0	竹本由弥 （青森・千葉学園）
GS 86	田上千晴 （熊本・熊本信愛女学院）	2	11－1 11－8	0	三好奈緒 （福岡・精華女子）
GS 87	松尾美穂子 （福岡・九州国際大学付属）	2	11－4 11－4	0	柴山明子 （熊本・熊本学園大学付属）
GS 88	幡谷好美 （富山・高岡西）	2	11－8 11－2	0	末綱聡子 （大分・昭和女子）
GS 89	舛田恵 （石川・金沢向陽）	2	11－0 11－2	0	出口文乃 （福島・尚志）
GS 90	安城美華 （大阪・四天王寺）	2	8－11 11－10 11－3	1	山田万莉子 （東京・日本橋女学館）

女子　個人対抗戦　シングルス
準々決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）		スコア		負選手氏名（県名・学校名）
GS 91	赤尾美代 （大分・昭和女子）	2	12－9 11－6	0	寺本悦子 （宮城・聖ウルスラ学院）
GS 92	田上千晴 （熊本・熊本信愛女学院）	2	11－2 11－7	0	速水永子 （大阪・四條畷学園）
GS 93	松尾美穂子 （福岡・九州国際大学付属）	2	11－4 12－10	0	幡谷好美 （富山・高岡西）
GS 94	安城美華 （大阪・四天王寺）	2	12－9 11－2	0	舛田恵 （石川・金沢向陽）

女子　個人対抗戦　シングルス

準決勝

第１試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
GS 95	赤尾美代 2（大分・昭和女子）	4－11 12－ 9 11－ 8	1 田上千晴（熊本・熊本信愛女学院）

ノーシードから勝ち上がってきた赤尾(美)と、第４シードから順調に勝ち上がってきた田上との対戦となった。

第１ゲーム。田上のサーブで始まった。田上は序盤からペースをつかみ、多彩な攻撃で相手を圧倒、6-0とリードする。赤尾は、ダブルスでの疲労からか、動きが鈍くスマッシュで対抗するが、田上の安定したショットとスピーディな動きについていけず、ミスが多い展開となった。最後は、ネット前からのスマッシュが決まり、11-4で田上が先勝した。

第２ゲーム。序盤も第１ゲームと同じ様な展開となり、田上が7-2とリードする。対して、赤尾のスマッシュがサイドライン付近に徐々に決まるようになって来ると、ペースをつかみ、動きも良くなってきた。それと同時に、田上のミスショットが多くなり、３ポイント連取、5-7と２点差まで追いついてきた。しかし、田上はここから２ポイント連取、9-5と勝負が決まったかに見えたが、ここから赤尾が攻め出し、また、巧みなネットプレーが冴え8-9と追い上げ、9-9でセティングに持ち込んだ。勢いづいた赤尾は、セティングを3-0で制し、ゲームカウントを１－１とした。

ファイナルゲーム。序盤は互角に展開したが、第２ゲームでの勢いを持ち込んだ赤尾が、相手のミスショットにも助けられ、試合の主導権を握り、徐々にリードを拡げ、8-3とする。その後、田上もよく粘り、5-8とするが、赤尾のネットプレー、サイドライン付近へのスマッシュが冴え、10-5とマッチポイントを取った。しかし、田上もここから驚異的な粘りを見せて8-10と追いすがる。赤尾は相手をよく振り、最後は田上のロブがバックバウンタリーラインを割り、ファイナルゲームを11-8で赤尾が制し、ゲームカウント２－１の逆転で、勝利を手中にした。

第１ゲームから、お互いのネットプレーの高度な攻防があり、見応えのある試合展開であった。

準決勝

第２試合

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
GS 96	安城美華 2（大阪・四天王寺）	11－ 5 11－ 4	0 松尾美穂子（福岡・九州国際大学付属）

全国選抜大会優勝の安城と決勝で敗れた松尾の同一カードで行われた。

第１ゲームは、松尾のサーブで始まり、序盤3-1と松尾がリード。しかし、安城も丁寧な球回しから連続４点連取、5-3と逆転。一進一退の攻防となった。中盤から終盤にかけ、松尾のミスと安城の切れの良いヘアピンで、一気に５ポイント連取した安城が、１ゲーム目を先取した。

第２ゲーム。安城が、松尾のミスにつけ込み、連続９ポイントで9-1となった。松尾は、１ゲーム目からのバック・サイドアウトが気になったのか、配球も甘くなり、安城の攻撃を防ぐことが出来ないままに、最後はネットミスで決着。

安城は、全国選抜に続いて、松尾に２連勝して、決勝進出。３年生の貫禄を見せつけたゲームであった。

女子　個人対抗戦　シングルス
決勝

試合番号	勝選手氏名（県名・学校名）	スコア	負選手氏名（県名・学校名）
GS 97	安城美華（大阪・四天王寺）	2 [12−11, 11−4] 0	赤尾美代（大分・昭和女子）

ノーシードから勝ち上がってきた赤尾と、第２シードで実力通り順調に勝ち上がってきた安城との対戦となった。
赤尾は、ダブルスの決勝でファイナルゲームまで戦った後だけに疲れが感じられ、アップも取らずにゲームに入った。

第１ゲームはサービスオーバーを繰り返し、どちらも一歩も譲らぬ展開であったが、安城が5-2でリードする。その後、赤尾の力強いクリアとスマッシュによる攻めで、5-5に追いつく。終盤、9-8から赤尾が9-9と追いつき、セティングに入る。2-2で、赤尾もゲームポイントを握るが、安城が鋭いクロスカットでサーブ権を奪い、最後は安城のショートサービスを赤尾がネットにかけ、安城が１ゲーム目を先取した。

疲れの見える赤尾に対し、声を上げ元気な安城。第２ゲームは、一気に安城が4-0とリード。赤尾は4-5と１点差まで追い上げるのが精一杯。終盤は、動きの止まった赤尾にミスが目立ち、一方的な展開となり、11-4でゲームセットとなった。

平成10年度 全国高等学校総合体育大会
高松宮・高松宮妃賜杯
第49回 全国高等学校バドミントン選手権大会
ラ ン キ ン グ

ﾗﾝｸ	男子		女子	
	学校対抗			
1	熊本県立八代東高等学校	(熊本県)	九州国際大学付属高等学校	(福岡県)
2	香川県立高松商業高等学校	(香川県)	石川県立金沢向陽高等学校	(石川県)
3	関東第一高等学校	(東京都)	昭和女子高等学校	(大分県)
3	埼玉県立上尾高等学校	(埼玉県)	香川県立香川中央高等学校	(香川県)
5	富山県立高岡工芸高等学校	(富山県)	日本橋女学館高等学校	(東京都)
5	札幌第一高等学校	(南北海道)	暁高等学校	(三重県)
5	作新学院高等部	(栃木県)	富山県立高岡西高等学校	(富山県)
5	九州国際大学付属高等学校	(福岡県)	埼玉栄高等学校	(埼玉県)
	個人ダブルス			
1	大東 真也・中村 寿史 (熊本県立八代東 熊本県)		末綱 聡子・赤尾 美代 (昭和女子 大分県)	
2	平山 政史・川崎 和宗 (埼玉県立上尾 埼玉県)		黒川 真緒・佐藤 羽 (日本橋女学館 東京都)	
3	酒井 忠相・茶谷 徳靖 (金沢市立工業 石川県)		田村 恵里・舛田 恵 (石川県立金沢向陽 石川県)	
3	安徳 和哉・二宮 和敬 (香川県立高松商業 香川県)		納富 直子・脇 陽子 (佐賀女子短期大学付属佐賀女子 佐賀県)	
5	池田信太郎・岡田 淳 (九州国際大学付属 福岡県)		中江 由美・高木さやか (滋賀女子 滋賀県)	
5	尾崎 勝久・稲垣 翔悟 (延暦寺学園比叡山 滋賀県)		黒川加奈子・戸城 千明 (香川県立香川中央 香川県)	
5	梅本 修平・松本 紘二 (延暦寺学園比叡山 滋賀県)		安城 美華・恵良 恵 (四天王寺 大阪府)	
5	倉持 大輔・平塚 賢 (常総学院 茨城県)		荒木亜矢子・上村 理恵 (九州女学院 熊本県)	
	個人シングルス			
1	大東 真也 (熊本県立八代東 熊本県)		安城 美華 (四天王寺 大阪府)	
2	平山 政史 (埼玉県立上尾 埼玉県)		赤尾 美代 (昭和女子 大分県)	
3	池田信太郎 (九州国際大学付属 福岡県)		松尾美穂子 (九州国際大学付属 福岡県)	
3	三上 紘由 (宮城県工業 宮城県)		田上 千晴 (熊本信愛女学院 熊本県)	
5	橋村 竜彦 (埼玉県立上尾 埼玉県)		舛田 恵 (石川県立金沢向陽 石川県)	
5	佐藤 翔治 (関東第一 東京都)		寺本 悦子 (聖ウルスラ学院 宮城県)	
5	二宮 和敬 (香川県立高松商業 香川県)		幡谷 好美 (富山県立高岡西 富山県)	
5	酒井 忠相 (金沢市立工業 石川県)		速水 永子 (四條畷学園 大阪府)	

平成１０年度全国高等学校総合体育大会を顧みて

「輝こう　今この時を　君たちと」の大会スローガンのもと「瀬戸の都」高松市において開催されました「平成１０年度全国高等学校総合体育大会　高松宮・高松宮妃賜杯　第４９回全国高等学校バドミントン選手権大会」は、平成１０年８月１日の種目別開会式（香川県県民ホール）から８月６日の閉会式までを無事終了することができました。

競技は、サンメッセ香川を主会場に、高松市市民文化センター・県立高松商業高等学校・県立高松工芸高等学校の各体育館を舞台に行われ、８月２日から６日までの５日間熱戦が繰り広げられました。

大会期間中は、３５度を越す猛暑の日が続きましたが、暑さをものともせず一所懸命にプレイする選手たちの姿は、実にすがすがしく、大会関係者のみならず会場を訪れた大勢の観客にもさわやかな感動を与えてくれました。

今大会は、熊本県立八代東高校の大束真也君が１３年ぶりに３冠王に輝いたのをはじめ、地元香川県勢も団体戦で高松商業高校（男子）が準優勝、香川中央高校（女子）が３位、個人戦でも男子ダブルスで高松商業高校の安徳和哉・二宮和敬組が３位に入賞するなど大いに気を吐き、話題性が多く、盛り上がりのあるすばらしい大会となりました。

これもひとえに香川県実行委員会、高松市実行委員会をはじめ、関係機関・団体の多大なご支援・ご協力・ご指導のおかげと深く感謝いたしております。また、公私ともにご多忙の中、大会運営に携わっていただいた県外・県内役員の方々や、「一人一役」を合言葉に、補助員として参加してくれた高校生のみなさんの献身的な働きぶりには、ただただ頭がさがる思いです。本当にありがとうございました。

最近のわが国のバドミントン競技は、様々な理由により、国際大会における低迷が続いております。しかし、今大会に参加された情熱あふれる指導者や、鍛え抜かれた選手たちを見ておりますと、かつてのように日本選手が世界の檜舞台で大活躍する日もそう遠くないような気がいたします。高松インターハイに出場した選手たちが、近い将来オリンピックや世界選手権、トマス杯・ユーバー杯などで金メダルを獲得する日が来ることを期待しております。

最後になりましたが、来年度は全国高等学校体育連盟バドミントン専門部が創設５０周年を迎えます。その記念すべき年に「飛びたとう　岩手の空に　夢はせて」のスローガンのもと、岩手県滝沢村で行われる「’９９岩手総体」。この大会が全国専門部半世紀の節目を飾るにふさわしい大会になることをお祈り申し上げますとともに、全国高等学校体育連盟バドミントン専門部のますますの発展と関係各位のご健勝を祈念いたしまして、大会の報告とさせていただきます。

香川県高等学校体育連盟
バドミントン専門部
委員長　　岸　　輝　人


平成10年度全国
第49回 全国高等学校
高等学校総合体育大会
バドミントン選手権大会
一般観覧者は西側へ


「来年は
岩手県 滝沢村で
会いましょう。」



コカ・コーラ ボトラーズ

Coca-Colaとコカ・コーラはThe Coca-Cola Companyの登録商標です。